

## 第 6 章      ごみ関係の資料



(1) 令和元年度(2019年度) ごみ処理経費

① 一般廃棄物の処理に関する事業に係る原価計算表

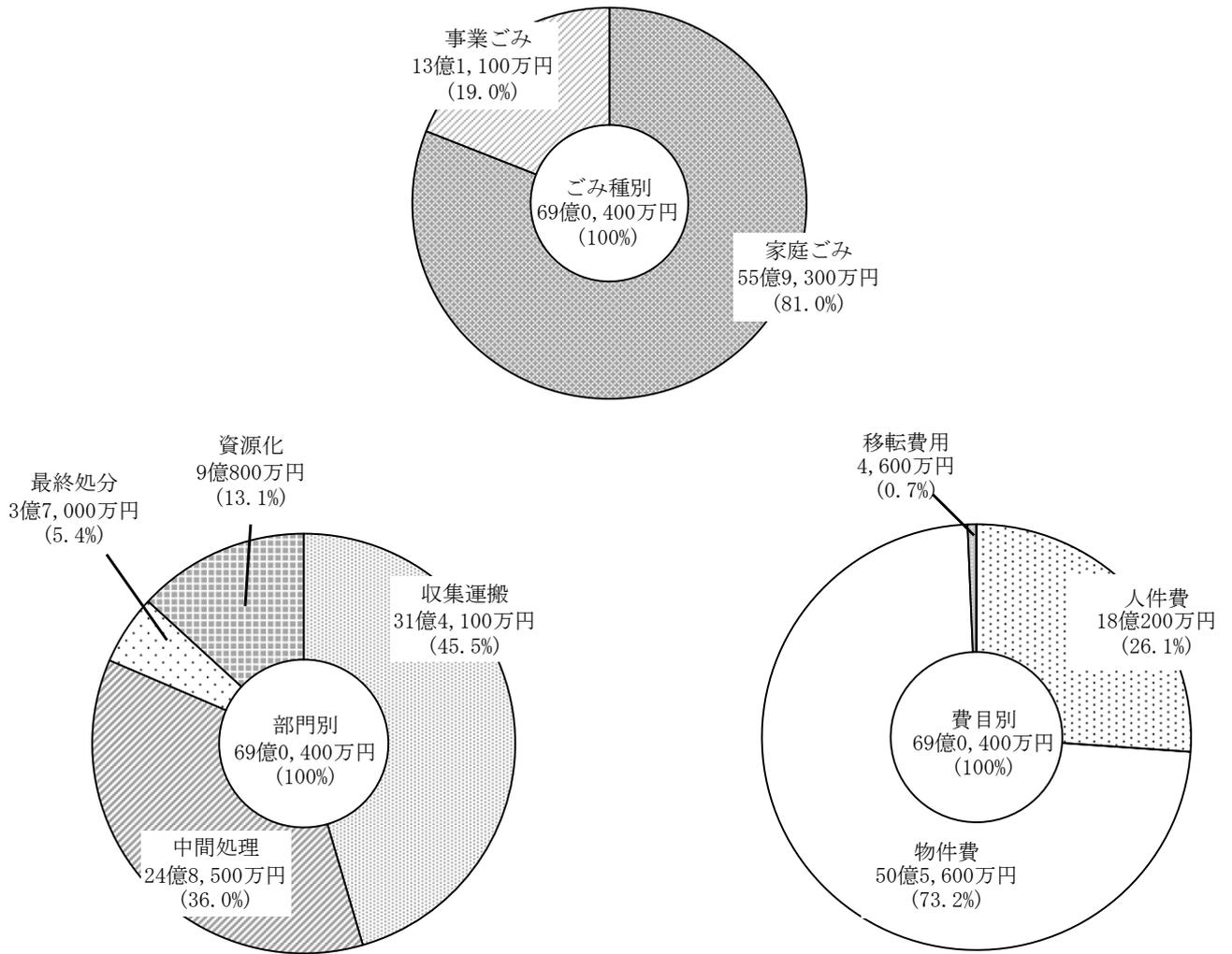
一般廃棄物の処理に関する事業に係る原価計算書										
〔 自 令和2年(2020年)4月1日 至 令和3年(2021年)3月31日 〕										
(単位:円)										
【処理原価】	総 額	収集運搬			中間処理(焼却・資源化等)			最終処分(埋め立て)		
		生活系	事業系	小計	生活系	事業系	小計	生活系	事業系	小計
1. 人件費										
(1) 職員給与費	1,620,424,925	1,218,478,965	0	1,218,478,965	187,076,241	145,126,553	332,202,794	40,845,619	28,897,547	69,743,166
(2) 退職手当引当金繰入額	100,980,529	71,330,927	0	71,330,927	13,551,057	10,512,388	24,063,445	3,271,576	2,314,581	5,586,157
(3) その他	80,379,547	70,332,103	0	70,332,103	4,243,578	3,292,005	7,535,583	1,471,091	1,040,770	2,511,861
小 計	1,801,785,001	1,360,141,995	0	1,360,141,995	204,870,876	158,930,946	363,801,822	45,588,286	32,252,898	77,841,184
2. 物件費等										
(1) 処理費	436,066,474	89,721,080	0	89,721,080	127,601,770	98,988,545	226,590,315	70,135,479	49,619,600	119,755,079
(2) 委託費	3,235,585,294	1,541,917,644	18,679,144	1,560,596,788	1,199,562,853	323,372,591	1,522,935,444	89,051,040	63,002,022	152,053,062
(3) 減価償却費	1,364,343,643	69,938,782	0	69,938,782	717,840,408	556,872,981	1,274,713,389	11,532,461	8,159,011	19,691,472
(4) その他	19,915,044	17,985,121	0	17,985,121	880,035	919,808	1,799,843	76,182	53,898	130,080
小 計	5,055,910,455	1,719,562,627	18,679,144	1,738,241,771	2,045,885,066	980,153,925	3,026,038,991	170,795,162	120,834,531	291,629,693
3. 移転費用										
(1) 組合分担金等(処理及び維持管理費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他	45,988,500	42,677,100	0	42,677,100	3,311,400	0	3,311,400	0	0	0
小 計	45,988,500	42,677,100	0	42,677,100	3,311,400	0	3,311,400	0	0	0
処 理 原 価 合 計	6,903,683,956	3,122,381,722	18,679,144	3,141,060,866	2,254,067,342	1,139,084,871	3,393,152,213	216,383,448	153,087,429	369,470,877
構 成 比 率 (%)		45.2%	0.3%	45.5%	32.7%	16.5%	49.1%	3.1%	2.2%	5.4%

② 一般廃棄物の処理に関する事業に係る行政コスト計算書

一般廃棄物の処理に関する事業に係る行政コスト計算書		
〔自 令和2年(2020年)4月1日 至 令和3年(2021年)3月31日〕		
【経常費用】		(単位:円)
1. 処理原価		
(1) 人件費	1,801,785,001	
(2) 物件費等	5,055,910,455	
(3) 移転費用	45,988,500	
合計		6,903,683,956
2. 管理費用		
(1) 人件費	371,902,219	
(2) 物件費等	309,928,544	
(3) 移転費用	29,434,100	
(4) その他管理費用	29,647,913	
合計		740,912,776
経常行政コスト a		7,644,596,732
構成比率 (%)		
【経常収益】		
1. 使用料及び手数料		
(1) 指定袋・シール等販売収入	800,696,600	
(2) 直接搬入ごみ手数料	1,391,273,685	
(3) その他	0	
合計		2,191,970,285
2. 補助金等収入		
(1) 国県等支出金(運営費補助金等)	1,005,300	
(2) [一部事務組合等]市区町村分担金(処理及び維持管理費)	0	
(3) その他	0	
合計		1,005,300
3. その他		
(1) 資源物等売却収入	289,643,948	
(2) 売電等収入	579,360,406	
(3) その他	18,893,356	
合計		887,897,710
経常収益合計 b		3,080,873,295
b/a (%)		40.30%
(差引) 純経常行政コスト ( a - b ) = c		4,563,723,437
【経常外費用】		
1. 移転費用		
(1) 組合分担金等(建設・改良費)	0	
(2) その他	0	
合計		0
2. その他		
(1) 災害廃棄物処理事業経費	0	
(2) 資産除売却損	0	
(3) その他	0	
合計		0
経常外費用合計		0
【経常外収益】		
1. 施設整備補助金等収入		
(1) 国県等支出金(施設整備補助金)	3,255,000	
(2) [一部事務組合等]市区町村分担金(建設・改良費)	0	
(3) その他	0	
合計		3,255,000
2. その他		
(1) 災害廃棄物処理事業収益	0	
(2) 資産売却益	0	
(3) その他	57,171,000	
合計		57,171,000
経常外収益合計		60,426,000
(差引) 純行政コスト c + ( d - e )		4,503,297,437

### ③ ごみ処理経費全体の内訳

※経費については、環境省「一般廃棄物会計基準」に基づき算出している。

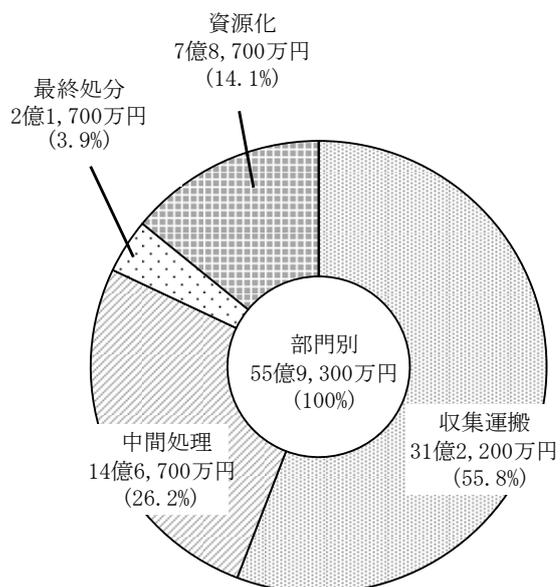


収集運搬 : クリーンセンターの運転管理費及び  
収集運搬業務委託料等  
中間処理 : 環境工場の運転管理費等  
最終処分 : 扇田環境センターの運転管理費等  
資源化 : 資源化処理業務の委託料等

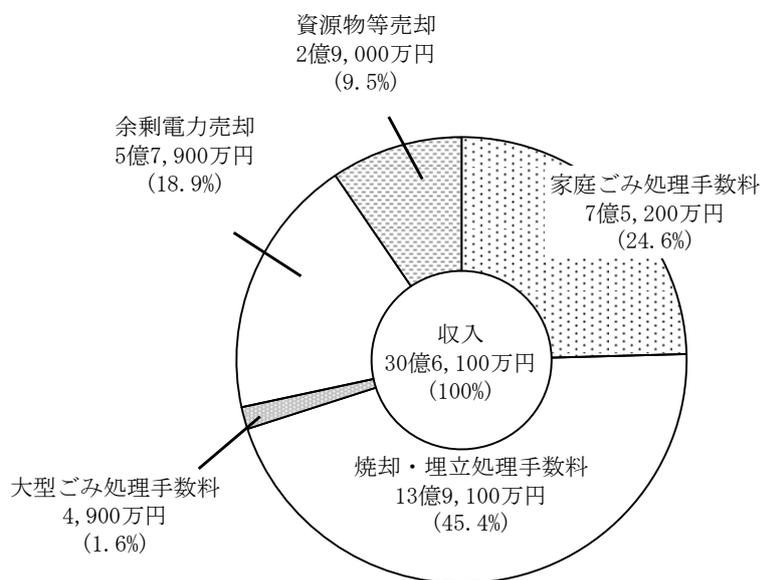
人件費 : 職員の給与等  
物件費 : 処理費・委託料・減価償却費等  
移転費用 : 補助金等

※運転管理費には減価償却費を含む

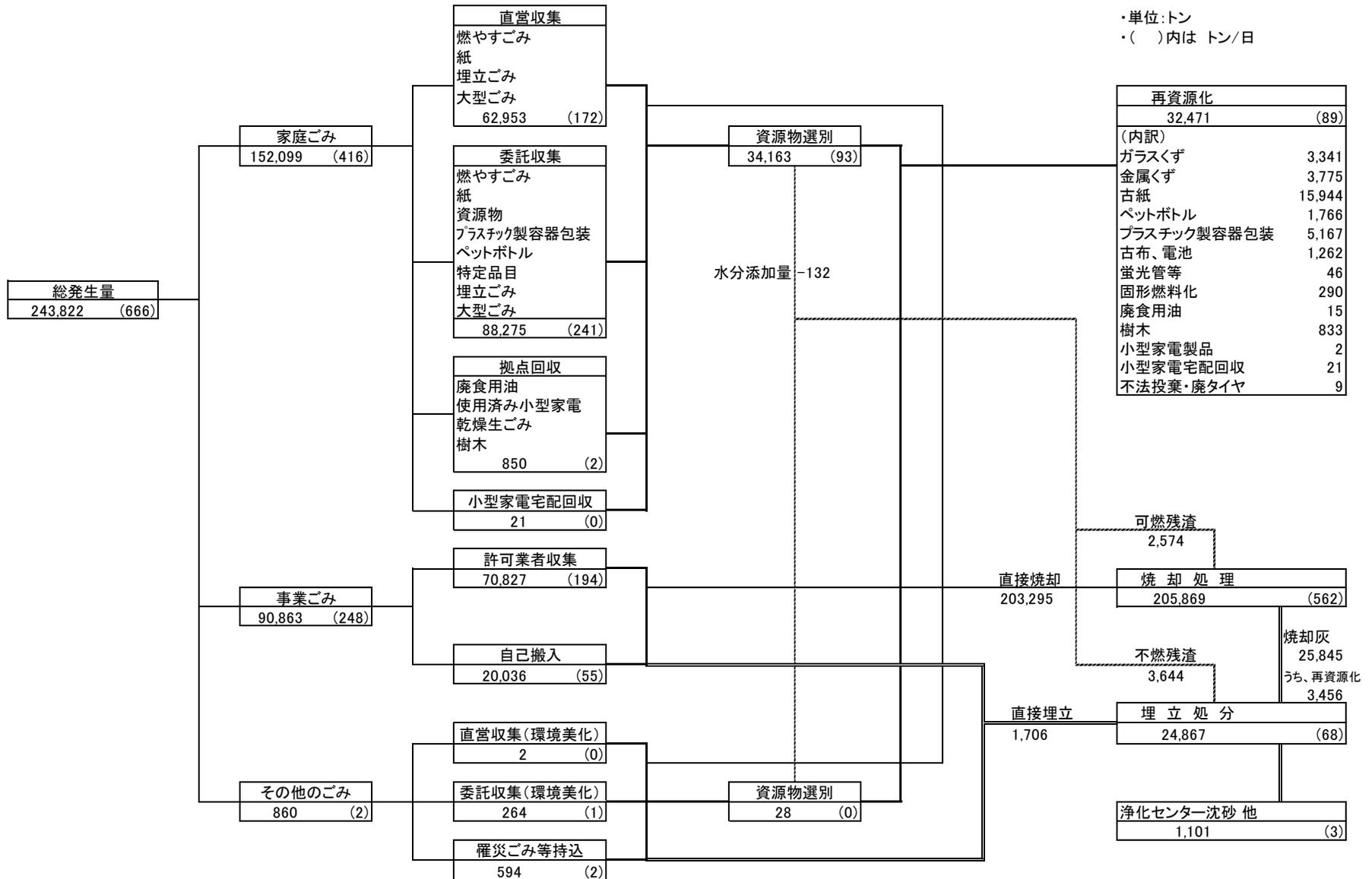
④ 家庭ごみ処理経費の内訳



⑤ 処理手数料等収入の内訳



(2) 処理フロー(令和2年度(2020年度))



(3)-1 令和2年度(2020年度) 処理状況 ※植木地区を除く

ごみ種	直/委	収集部門	収集運搬		焼却処理				埋立処理		リサイクル								
			台数	重量	東部環境工場		西部環境工場		計		扇田環境センター		リサイクル施設搬入量		リサイクル量	水分添加			
					台数	重量	台数	重量	台数	重量	台数	重量	台数	重量					
燃やすごみ	直管	北部クリーンセンター	12,127	15,173	10,975	13,568	1,152	1,605	12,127	15,173									
		西部クリーンセンター	12,832	19,322	2,008	3,896	10,824	15,426											
		東部クリーンセンター	12,567	18,349	12,564	18,347	3	2	12,567	18,349									
	委託			37,526	52,844	25,547	35,811	11,979	17,033	37,526	52,844								
		A地区(九州ビルメンテナンス社)	1,424	2,817	860	1,708	564	1,109	1,424	2,817									
		B地区(西原商店)	1,293	2,692	1,079	2,254	214	438	1,293	2,692									
		C地区(エステーサービス)	1,229	2,592	633	1,261	596	1,331	1,229	2,592									
		D地区(都環境開発)	916	1,976	763	1,651	153	325	916	1,976									
		E地区(旭清掃社)	2,136	4,635	2,136	4,635	0	0	2,136	4,635									
		F地区(アースT・K)	1,471	2,835	705	1,303	766	1,532	1,471	2,835									
		G地区(馬場商店)	1,068	1,971	963	1,773	105	198	1,068	1,971									
		H地区(東部流通)	2,126	4,717	2,126	4,717	0	0	2,126	4,717									
		I地区(石原運送)	1,414	3,601	1,246	3,176	168	425	1,414	3,601									
		北部地区(永野商店)	2,151	4,591	1,795	3,886	356	705	2,151	4,591									
		北I地区(石坂グループ)	1,636	3,112	1,370	2,573	266	539	1,636	3,112									
		北II地区(平井商会)	979	1,994	553	1,128	426	866	979	1,994									
		西I地区(九州郵弘)	1,891	3,631	557	1,145	1,334	2,486	1,891	3,631									
		西II地区(更正企業)	1,253	2,621	334	702	919	1,919	1,253	2,621									
		東I(石原運送)	1,650	3,823	1,552	3,610	98	213	1,650	3,823									
		東II(都環境開発)	1,114	2,528	1,112	2,524	2	4	1,114	2,528									
		河内地区(九州ビルメンテナンス社)	436	765	1	0	435	765	436	765									
		飽田地区(平井商会)	1,193	2,268	3	0	1,190	2,268	1,193	2,268									
		天明地区(馬場商店)	656	1,426	7	4	649	1,422	656	1,426									
	富合地区(リサイクル事業センター)	656	1,639	6	8	650	1,631	656	1,639										
	城南地区(エステーサービス)	1,412	3,450	1,259	3,068	153	382	1,412	3,450										
				28,104	59,684	19,060	41,126	9,044	18,558	28,104	59,684								
				65,630	112,528	44,607	76,937	21,023	35,591	65,630	112,528								
	家庭ごみ	直管	北部クリーンセンター	252	363														
			西部クリーンセンター	332	479														
			東部クリーンセンター	300	468														
		委託			884	1,310													
			A地区(リサイクル事業センター)	984	1,400														
			B地区(東部流通)	928	1,301														
			北部地区(エステーサービス)	124	209														
			河内地区(九州ビルメンテナンス社)	51	50														
			飽田地区(平井商会)	65	96														
			天明地区(馬場商店)	49	72														
富合地区(リサイクル事業センター)		49	65																
城南地区(エステーサービス)		101	134																
				2,351	3,327														
			3,235	4,637															
																	1,061		
																	1,099		
																	90		
						29	64	184	205	213	269						2,118		
大型ごみ	直管	北部クリーンセンター	391	225	391	225	0	0	391	225									
		西部クリーンセンター	680	216	1	9	679	207	680	216									
		東部クリーンセンター	522	275	522	275	0	0	522	275									
	委託			1,593	716	914	509	679	207	1,593	716								
		北部地区(エステーサービス)	110	26	106	26	4	0	110	26									
		河内地区(九州ビルメンテナンス社)	0	2	0	0	0	2	0	2									
		飽田地区(平井商会)	0	17	0	0	0	17	0	17									
		天明地区(馬場商店)	0	1	0	0	0	1	0	1									
		富合地区(リサイクル事業センター)	0	3	0	0	0	3	0	3									
		城南地区(エステーサービス)	0	6	0	6	0	0	0	6									
				110	55	106	32	4	23	110	55								
				1,703	771	1,020	541	683	230	1,703	771								
	直管	北部クリーンセンター	491	176									491	176					
西部クリーンセンター		727	240									727	240						
東部クリーンセンター		656	169									656	169						
			1,874	585								1,874	585						
委託	北部地区(エステーサービス)	103	25									103	25						
	河内地区(九州ビルメンテナンス社)	32	1									32	1						
	飽田地区(平井商会)	90	10									90	10						



資源化処理状況 ※植木地区を除く

		処理量		残さ処理								リサイクル量	添加水						
		台数	重量	可燃残さ		不燃残さ		扇田環境センター											
				台数	重量	台数	重量	台数	重量	台数	重量			台数	重量				
資源物	資源物	熊本委託日地区	2,800	3,490															
		河内地区(九州ビルメンテナンス社)	190	73															
		飽田地区(平井商会)	237	126															
		天明地区(馬場商店)	161	93															
		富合・城南地区	244	316															
			3,632	4,098										1,158	2,940				
	ベットボト	熊本委託日地区	1,964	919															
		河内地区(九州ビルメンテナンス社)	71	16															
		飽田地区(平井商会)	118	43															
		天明地区(馬場商店)	75	29															
		富合・城南地区	217	100															
			2,445	1,107											233	874			
	特定品目	熊本委託日地区	516	169															
		河内地区(九州ビルメンテナンス社)	68	5															
		飽田地区(平井商会)	47	8															
		天明地区(馬場商店)	46	6															
		富合・城南地区	47	18															
			724	206												27	179		
	リサイクル事業センター	北部クリーンセンター	0	0															
		西部クリーンセンター	2222	2756															
		東部クリーンセンター	0	0															
		市施設等	0	0															
		A地区(九州ビルメンテナンス社)	391	551															
		B地区(西原商店)	35	58															
		C地区(エステーサービス)	288	447															
		D地区(都環境開発)	229	366															
		E地区(旭清掃社)	0	0															
F地区(アースT・K)		332	369																
G地区(馬場商店)		275	375																
H地区(東部流通)		0	0																
I地区(石原運送)		362	583																
北部地区(永野商店)		0	0																
北I地区(石坂グループ)		174	264																
北II地区(平井商会)		140	181																
西I地区(九州郵政)		453	596																
西II地区(東正企業)		292	338																
東I(石原運送)		0	0																
東II(都環境開発)		0	0																
河内地区(九州ビルメンテナンス社)		106	118																
飽田地区(平井商会)		219	286																
天明地区(馬場商店)		115	187																
富合地区(リサイクル事業センター)		114	153																
城南地区(エステーサービス)		231	333																
			6,295	8,484															
			13,096	13,895	148	178	674	811	822	989	74	745	896	316	8,168	1,734	12,161		
資源物等	資源物	熊本委託A地区	2,745	3,557															
		北部地区(ガラス・石膏)	28	163															
	ボベ	熊本委託A地区	2,157	1,041															
		北部地区	198	95															
	ルト		2,355	1,136															
		熊本委託A地区	502	169															
	品目	北部地区	47	16															
			549	185															
	石坂グループ	紙	北部クリーンセンター	1,552	2,054														
			西部クリーンセンター	0	0														
			東部クリーンセンター	2,155	2,688														
			市施設等	0	0														
			A地区(九州ビルメンテナンス社)	0	0														
		B地区(西原商店)	0	0															
		C地区(エステーサービス)	0	0															
		D地区(都環境開発)	0	0															
		E地区(旭清掃社)	483	683															
		F地区(アースT・K)	0	0															
		G地区(馬場商店)	0	0															
		H地区(東部流通)	518	722															
		I地区(石原運送)	0	0															
		北部地区(永野商店)	0	0															
		北I地区(石坂グループ)	177	247															
		北II地区(平井商会)	108	176															
		西I地区(九州郵政)	0	0															
		西II地区(東正企業)	0	0															
		東I(石原運送)	332	508															
東II(都環境開発)		274	370																
			5,599	7,448															
その他		固形燃料化																	
			11,276	12,489	514	650	0	0	514	650	67	652	581	1,302	7,171	11,187	290		

オー・エ収集センター	資源物	北部地区(ガラス・古着以外)	426	162														63			
	紙	北部地区(永野商店)	439	629															605		
大東商事	プラスチック容器包装製	A地区(石坂グループ)	865	791	32	26	2	2	34	28	29	95	63	123				668			
		B地区(馬場商店)		910																	
		C地区(更正企業)		1,164																	
		D地区(都環境開発)		317																	
		E地区(東部流通)		636																	
		F地区(石原運送)		422																	
		G地区(西原商店)		356																	
		富合・城南地区(リサイクル事業センター)		427																	
		その他(直営等)		317																	
				0	0																
石坂グループ	プラスチック容器包装製	A地区(石坂グループ)	4,549	2,802	25	15	80	66	105	81	0	0	105	81				2,718	-3		
		B地区(馬場商店)		372																	
		C地区(更正企業)		475																	
		D地区(都環境開発)		979																	
		E地区(東部流通)		913																	
		F地区(石原運送)		552																	
		G地区(西原商店)		478																	
		富合・城南地区(リサイクル事業センター)		468																	
		その他(直営等)		0	0																
				4,237	2,670	209	155	5	0	214	155	0	0	214	155				2,449	-66	
埋立ごみ金属回収			34,023	32,647	928	1,024	761	879	1,689	1,903	170	1,492	1,859	3,395	29,183			-69			
			3,235	3,576	29	64	184	205	213	269		2,118	213	2,387	1,189						
不燃性大型ごみ	石坂グループ	直営	北部クリーンセンター	1	0																
			西部クリーンセンター	0	0																
			東部クリーンセンター	656	169																
		委託	北部地区(エステーサービス)	2	0																
			河内地区(九州ビルメンテナンス社)	0	0																
	新明産業	直営	北部クリーンセンター	0	0																
			西部クリーンセンター	727	240																
			東部クリーンセンター	0	0																
		委託	北部地区(エステーサービス)	727	240																
			河内地区(九州ビルメンテナンス社)	0	0																
星山商店	直営	北部地区(エステーサービス)	32	1																	
		河内地区(九州ビルメンテナンス社)	90	10																	
		鶴田地区(平井商会)	78	6																	
		天明地区(馬場商店)	92	6																	
		富合地区(リサイクル事業センター)	0	0																	
	委託	城南地区(エステーサービス)	0	0																	
			292	23																	
			1,019	263	0	0	25	133	25	133	0	15	25	148	76				-39		
		燃焼	北部クリーンセンター	490	176																
			西部クリーンセンター	0	0																
東部クリーンセンター	0		0																		
燃点回収	星山商店	直営	北部地区(エステーサービス)	490	176																
			河内地区(九州ビルメンテナンス社)	103	25																
			西部クリーンセンター	0	0																
		委託	北部地区(エステーサービス)	0	0																
			河内地区(九州ビルメンテナンス社)	0	0																
	廃食用油	直営	北部地区(エステーサービス)	0	0																
			河内地区(九州ビルメンテナンス社)	0	0																
			西部クリーンセンター	0	0																
		委託	北部地区(エステーサービス)	0	0																
			河内地区(九州ビルメンテナンス社)	0	0																
廃食用油			593	201	59	182	0	0	59	182	50	4	109	186	10			-5			
燃点回収			2,541	645	110	269	25	133	135	402	56	34	191	436	150			-59			
使用済み小型家電ピックアップ回収			0	850														850			
小型家電宅配回収			166	1,061														1,061			
焼却灰再資源化			0	21														21			
焼却灰再資源化			51	881														881			
焼却灰再資源化			4	53														53			
焼却灰再資源化			209	2,271														2,271			
焼却灰再資源化			19	251														251			
焼却灰再資源化			283	3,456														3,456			
家庭ごみの資源化合計			40,248	42,256	1,067	1,357	970	1,217	2,037	2,574	226	3,644	2,263	6,218	35,910			-128			
その他	環境美化	不燃性大型ごみ	石坂グループ	45	6	3					3		1		4	2		0			
			新明産業	143	22			11					1		12	6		-4			
			星山商店	0	0	0							0		0	0		0			
		不法投棄	家電4品目(家電リサイクル券センター)	188	28	3		11				14		2	16	8		-4			
			廃タイヤ等	0	7					0		0		0	0	7					
	その他ごみの資源化合計		0	2					0		0		0	0	2						
			0	9					0		0		0	0	9						
			188	37	0	3	0	11	0	14	0	2	0	16	17			-4			
	総ごみ資源化総合計			40,436	42,293	1,067	1,360	970	1,228	2,037	2,588	226	3,646	2,263	6,234	35,927			-132		

(3)-2 令和2年度(2020年度) 処理状況 ※植木地区を含む

ごみ種	直/委 管	収集部門	収集運搬		焼却処理				埋立処理				リサイクル							
			台数	重量	東部環境工場		西部環境工場		計		扇田環境センター		山鹿植木広域最終処分場		リサイクル施設搬入量	リサイクル量	水分添加			
					台数	重量	台数	重量	台数	重量	台数	重量	台数	重量	台数	重量	重量	重量	重量	
燃やすごみ	直 管	北部クリーンセンター	12,127	15,173	10,975	13,568	1,152	1,605	12,127	15,173										
		西部クリーンセンター	12,832	19,322	2,008	3,896	10,824	15,426	12,832	19,322										
		東部クリーンセンター	12,567	18,349	12,564	18,347	3	2	12,567	18,349										
	管計	37,526	52,844	25,547	35,811	11,979	17,033	37,526	52,844											
	委 託	A地区(九州ビルメンテナンス社)	1,424	2,817	860	1,708	564	1,109	1,424	2,817										
		B地区(西原商店)	1,293	2,692	1,079	2,254	214	438	1,293	2,692										
		C地区(エスケーサービス)	1,229	2,592	633	1,261	596	1,331	1,229	2,592										
		D地区(都環境開発)	916	1,976	763	1,651	153	325	916	1,976										
		E地区(旭清社)	2,136	4,635	2,136	4,635	0	0	2,136	4,635										
		F地区(アース・K)	1,471	2,835	705	1,303	766	1,532	1,471	2,835										
		G地区(馬場商店)	1,068	1,971	963	1,773	105	198	1,068	1,971										
		H地区(東部流通)	2,128	4,717	2,128	4,717	0	0	2,128	4,717										
		I地区(石原運送)	1,414	3,601	1,246	3,176	168	425	1,414	3,601										
		北部地区(永野商店)	2,151	4,591	1,795	3,886	356	705	2,151	4,591										
		北I地区(石坂グループ)	1,636	3,112	1,370	2,573	266	539	1,636	3,112										
		北II地区(平井商会)	979	1,994	553	1,128	426	866	979	1,994										
		西I地区(九州郵弘)	1,891	3,631	557	1,145	1,334	2,486	1,891	3,631										
		西II地区(東正企業)	1,253	2,621	334	702	919	1,919	1,253	2,621										
		東I(石原運送)	1,650	3,823	1,552	3,610	98	213	1,650	3,823										
		東II(都環境開発)	1,114	2,528	1,112	2,524	2	4	1,114	2,528										
		河内地区(九州ビルメンテナンス社)	436	765	1	0	435	765	436	765										
		飽田地区(平井商会)	1,193	2,268	3	0	1,190	2,268	1,193	2,268										
		天明地区(馬場商店)	656	1,426	7	4	649	1,422	656	1,426										
		富合地区(リサイクル事業センター)	656	1,639	6	8	650	1,631	656	1,639										
		城南地区(エスケーサービス)	1,412	3,450	1,259	3,068	153	382	1,412	3,450										
		植木A地区(永野商店)	1,927	3,640	1,927	3,640	0	0	1,927	3,640										
		植木B地区(松岡清掃公社)	458	1,069	458	1,069	0	0	458	1,069										
		管計	30,491	64,393	21,447	45,835	9,044	18,558	30,491	64,393										
		委託計	68,017	117,237	46,994	81,646	21,023	35,591	68,017	117,237										
		埋立ごみ	直 管	北部クリーンセンター	252	363														
				西部クリーンセンター	332	479														
				東部クリーンセンター	300	468														
			管計	884	1,310															
			委 託	A地区(リサイクル事業センター)	984	1,400														
				B地区(東部流通)	928	1,301														
				北部地区(エスケーサービス)	124	209														
				河内地区(九州ビルメンテナンス社)	51	50														
	飽田地区(平井商会)			65	96															
	天明地区(馬場商店)			49	72															
	富合地区(リサイクル事業センター)			49	65															
	城南地区(エスケーサービス)			101	134															
	管計			2,351	3,327															
	委託計	3,235		4,637																
	植木地区	288	191								288	191								
	ビックアップ回収(小型家電)																	1,061		
埋立ごみ金属回収																	1,099			
埋立ごみ破砕金属回収																	90			
埋立ごみ破砕碎さ			29	64	184	205	213	269										2,118		
大型ごみ	直 管	北部クリーンセンター	391	225	391	225	0	0	391	225										
		西部クリーンセンター	680	216	1	9	679	207	680	216										
		東部クリーンセンター	522	275	522	275	0	0	522	275										
	管計	1,593	716	914	509	679	207	1,593	716											
	委 託	北部地区(エスケーサービス)	110	26	106	26	4	0	110	26										
		河内地区(九州ビルメンテナンス社)	0	2	0	0	0	2	0	2										
		飽田地区(平井商会)	0	17	0	0	0	17	0	17										
		天明地区(馬場商店)	0	1	0	0	0	1	0	1										
		富合地区(リサイクル事業センター)	0	3	0	0	0	3	0	3										
		城南地区(エスケーサービス)	0	6	0	6	0	0	0	6										
		植木A地区(永野商店)	138	116	138	116	0	0	138	116										
		植木B地区(松岡清掃公社)	76	44	76	44	0	0	76	44										
		管計	324	215	320	192	4	23	324	215										
		委託計	1,917	931	1,234	701	683	230	1,917	931										
	不 燃	直 管	北部クリーンセンター	491	176										491	176				
西部クリーンセンター			727	240											727	240				
東部クリーンセンター			656	169											656	169				
管計		1,874	585											1,874	585					
委 託		北部地区(エスケーサービス)	103	25											103	25				
河内地区(九州ビルメンテナンス社)	32	1												32	1					
飽田地区(平井商会)	90	10												90	10					
天明地区(馬場商店)	78	6												78	6					



資源化処理状況 ※植木地区を含む

		処理量		残さ処理								リサイクル量	添加水	
		台数	重量	可燃残さ		不燃残さ		不燃残さ						
				東部環境工場	西部環境工場	扇田環境センター	山南植木広域最終処分場	台数	重量	台数	重量			
資源物	熊本委託B地区	2,800	3,490											
	河内地区(九州ビルメンテナンス社)	190	73											
	飽田地区(平井商会)	237	126											
	天明地区(馬場商店)	161	93											
	富合・城南地区	244	316											
		3,632	4,098									1,158	2,940	
	ベツト	1,964	919											
	ボ	71	16											
	ト	118	43											
	ル	75	29											
特定品目	熊本委託B地区	217	100											
		2,445	1,107									233	874	
	熊本委託B地区	516	169											
	河内地区(九州ビルメンテナンス社)	68	5											
	飽田地区(平井商会)	47	8											
紙	天明地区(馬場商店)	46	6											
	富合・城南地区	47	18											
		724	206									27	179	
	北部クリーンセンター	0	0											
	西部クリーンセンター	2,222	2,756											
	東部クリーンセンター	0	0											
	施設等	1	0											
	A地区(九州ビルメンテナンス社)	391	551											
	B地区(西原商店)	351	581											
	C地区(エステーサービス)	288	447											
	D地区(都環境開発)	229	366											
	E地区(旭清掃社)	0	0											
	F地区(アース・K)	332	369											
	G地区(馬場商店)	275	375											
	H地区(東部流通)	0	0											
	I地区(石原運送)	362	583											
	北部地区(永野商店)	0	0											
	北I地区(石坂グループ)	174	264											
	北II地区(平井商会)	140	181											
	西I地区(九州郵弘)	453	596											
	西II地区(東正企業)	292	338											
	東I(石原運送)	0	0											
	東II(都環境開発)	0	0											
	河内地区(九州ビルメンテナンス社)	106	118											
	飽田地区(平井商会)	219	286											
	天明地区(馬場商店)	115	187											
	富合地区(リサイクル事業センター)	114	153											
城南地区(エステーサービス)	231	333												
	6,295	8,484										316	8,168	
	13,096	13,895	148	178	674	811	822	989	74	745		896	1,734	12,161
資源物等	資源物	2,745	3,557											
	北部地区(ガラス・古着)	28	163											
		2,773	3,720										1,044	2,676
	ベ	2,157	1,041											
	ト	198	95											
	ル	2,355	1,136										244	892
	品	502	169											
	目	47	16											
	定	549	185										27	158
	紙	北部クリーンセンター	1,552	2,054										
西部クリーンセンター		0	0											
東部クリーンセンター		2,155	2,688											
施設等		0	0											
A地区(九州ビルメンテナンス社)		0	0											
B地区(西原商店)		0	0											
C地区(エステーサービス)		0	0											
D地区(都環境開発)		0	0											
E地区(旭清掃社)		483	683											
F地区(アース・K)		0	0											
G地区(馬場商店)		0	0											
H地区(東部流通)		518	722											
I地区(石原運送)		0	0											
北部地区(永野商店)		0	0											
北I地区(石坂グループ)		177	247											
北II地区(平井商会)		108	176											
西I地区(九州郵弘)		0	0											
西II地区(東正企業)		0	0											
東I(石原運送)		332	508											
東II(都環境開発)		274	370											
	5,599	7,448										277	7,171	
その他													290	
	11,276	12,489	514	650	0	0	514	650	67	652		581	1,302	11,187

1-11収集センター	資源物	北部地区(ガラス・古着以外)	426	162														63		
	紙	北部地区(永野商店)	439	629															605	
大東商事	容器包装	A地区(石坂グループ)	910	521	32	26	2	2	34	28	29	95			63	123		668		
		B地区(馬場商店)	1,164	746																
		C地区(更正企業)	317	192																
		D地区(都環境開発)	636	367																
		E地区(東部流通)	422	264																
		F地区(石原運送)	356	256																
		G地区(西原商店)	427	250																
		富合・城南地区(リサイクル事業センター)	317	206																
		その他(直営等)	0	0																
				4,549	2,802.00	25	15	80	66	105	81	0	0			105	81		2,718	-3
石坂グループ	容器包装	A地区(石坂グループ)	372	227																
		B地区(馬場商店)	475	288																
		C地区(更正企業)	979	661																
		D地区(都環境開発)	913	541																
		E地区(東部流通)	552	327																
		F地区(石原運送)	478	333																
		G地区(西原商店)	468	293																
		その他(直営等)	0	0																
		4,237	2,670	209	155	5	0	214	155	0	0			214	155		2,449	-66		
山崎株式会社リサイクルセンター	資源物	コンテナ収集	3,644	1,293	260	54	0	260	54					25	260	79	1,214			
		37,667	33,940	1,188	1,078	761	879	1,949	1,957	170	1,492			25	2,119	3,474	30,397	-69		
埋立ごみ金属回収			3,235	3,576	29	64	184	205	213	269		2,118			213	2,387	1,189			
不燃性大型ごみ	石坂グループ	直営	北部クリーンセンター	1	0															
			西部クリーンセンター	0	0															
			東部クリーンセンター	656	169															
			657	169																
		委託	北部地区(エステーサービス)	2	0															
			河内地区(九州ビルメンテナンス社)	0	0															
	鶴田地区(平井商会)		1	0																
		1	0																	
		268	12																	
		272	12																	
		929	181	51	87	0	0	51	87	6	15				57	102	64	-15		
	新明産業	直営	北部クリーンセンター	0	0															
			西部クリーンセンター	727	240															
			東部クリーンセンター	0	0															
			727	240																
		委託	北部地区(エステーサービス)	0	0															
			河内地区(九州ビルメンテナンス社)	32	1															
	鶴田地区(平井商会)		90	10																
	90	10																		
	78	6																		
	92	6																		
	0	0																		
	292	23																		
	1,019	263	0	0	25	133	25	133	0	15				25	148	76	-39			
星山商店	直営	北部クリーンセンター	490	176																
		西部クリーンセンター	0	0																
		東部クリーンセンター	0	0																
		490	176																	
	委託	北部地区(エステーサービス)	103	25																
		河内地区(九州ビルメンテナンス社)	0	0																
鶴田地区(平井商会)		0	0																	
	0	0																		
	103	25																		
	593	201	59	182	0	0	59	182	50	4				109	186	10	-5			
	2,541	645	110	269	25	133	135	402	56	34				191	436	150	-59			
拠点回収	廃食用油		15																	
	乾燥まごみ		0																	
	樹木		833																	
	小型家電製品		2																	
		0	850																	
		166	1,061																	
		0	21																	
		51	881																	
		4	53																	
		209	2,271																	
		19	251																	
		283	3,456																	
家庭ごみの資源化合計			43,892	43,549	1,327	1,411	970	1,217	2,297	2,628	226	3,644		25	2,523	6,297	37,124	-128		
その他	環境美化	不燃性	石坂グループ	45	6	3				3		1			4	2	0			
			新明産業	143	22				11		11		1		12	6	-4			
			星山商店	0	0	0					0		0		0	0	0	0		
			188	28	3			11		14		2		16	8	-4				
	不法投棄	家電4品目(家電リサイクル券センター)	-	7					0		0				0	7				
		廃タイヤ等	-	2												2				
			-	9						0		0			0	9				
		188	37	0	3	0	11	0	14	0	2		0	16	17		-4			
総ごみ資源化総合計			44,080	43,586	1,327	1,414	970	1,228	2,297	2,642	226	3,646		25	2,523	6,313	37,141	-132		

(4) 令和2年度(2020年度) 地区別、搬入者別ごみ収集運搬量

	収集					処理			
	総数	直営	委託	許可業者	自己搬入	焼却	埋立	再資源化	総数
重量(t)	243,822t	62,964t	88,539t	70,827t	21,492t	205,869t	5,350t	32,471t	243,690t
台数(台)	272,584台	47,931台	60,034台	58,758台	105,861台				

地区	合計	熊本地区			北部地区	富合地区	城南地区	河内地区	飽田地区	天明地区	
		直営地区	委託地区								
家庭ごみ	燃やすごみ	112,528t 65,630台	52,844t 37,526台	50,146t 23,751台	1,639t 656台	3,450t 1,412台	765t 436台	2,268t 1,193台	1,416t 656台		
	紙	16,561t 12,333台	7,498t 5,929台	7,357t 5,180台	629t 439台	153t 114台	333t 231台	118t 106台	286t 219台	187t 115台	
	資源物	7,980t 6,831台	3,557t 2,745台	3,490t 2,800台	325t 454台	316t 244台	73t 190台	126t 237台	93t 161台		
	ペットボトル	2,243t 4,800台	1,041t 2,157台	919t 1,964台	95t 198台	100t 217台	16t 71台	43t 118台	29t 75台		
	埋立ごみ	4,637t 3,235台	1,310t 884台	2,701t 1,912台	209t 124台	65t 49台	134t 101台	50t 51台	96t 65台	72t 49台	
	特定品目	391t 1,273台	169t 502台	169t 516台	16t 47台	18t 47台	5t 68台	8t 47台	6t 46台		
	大型ごみ	1,416t 4,240台	1,301t 3,467台		51t 213台	9t 92台	18t 268台	3t 32台	27t 90台	7t 78台	
	プラスチック製 容器包装	5,472t 8,786台				5,472t 8,786台					
	拠点回収	850t				850t					
	小型家電 宅配回収	21t				21t					
		152,099t 107,128台									
	事業ごみ	許可業者	70,827t 58,758台				70,827t 58,758台				
		自己搬入	20,036t 105,861台				20,036t 105,861台				
		(うち市関係)	2,517t 3,960台				2,517t 3,960台				
		90,863t 164,619台									
その他	環境美化 (直営:バト等)	2t 125台				2t 125台					
	環境美化 (委託:まちきれ)	264t 712台				264t 712台					
	不法投棄	9t				9t					
	環境美化 【一斉清掃】	0t 0台	0t 0台				0t 0台				
	減免	585t				585t					
		860t 837台									
総合計	243,822t 272,584台										

※災害ごみを除く。

(5) 令和2年度(2020年度)と令和元年度(2019年度)の実績の比較

ごみ種区分		令和2年度(2020年度)									令和元年度(2019年度)						
		収集			処分						収集	処分					
		収集	(前年度比)	(前年度差)	焼却	(前年度比)	(前年度差)	埋立	(前年度比)	(前年度差)		リサイクル	(前年度比)	(前年度差)	焼却	埋立	リサイクル
家庭収集	燃やすごみ	112,528t	(100.3%)	358t	112,528t	(100.3%)	358t						112,170t	112,170t			
	埋立ごみ	4,637t	(122.5%)	851t	269t	(100.7%)	2t	2,118t	(132.4%)	518t	2,250t	(117.2%)	331t	3,786t	267t	1,600t	1,919t
	大型ごみ	1,416t	(116.6%)	202t	1,173t	(117.9%)	178t	34t	(117.2%)	5t	150t	(104.9%)	7t	1,214t	995t	29t	143t
	紙	16,561t	(123.0%)	3,093t							15,944t	(123.3%)	3,013t	13,468t			12,931t
	資源物	7,980t	(112.0%)	856t							5,679t	(113.8%)	690t	7,124t			4,989t
	ペットボトル	2,243t	(106.6%)	138t	1,903t	(91.4%)	-179t	1,492t	(105.4%)	77t	1,766t	(106.1%)	101t	2,105t	2,082t	1,415t	1,665t
	プラスチック製容器包装	5,472t	(107.0%)	357t							5,167t	(109.8%)	462t	5,115t			4,705t
	特定品目	391t	(110.5%)	37t							337t	(110.9%)	33t	354t			304t
	固形燃料化	0t	(100.0%)	0t							290t		290t	0t			0t
			151,228t	(104.1%)	5,892t	115,873t	(100.3%)	359t	3,644t	(119.7%)	600t	31,583t	(118.5%)	4,927t	145,336t	115,514t	3,044t
回収	廃食用油	15t	(93.8%)	-1t						15t	(93.8%)	-1t	16t			16t	
	乾燥生ごみ	0t	(100.0%)	0t						0t	(100.0%)	0t	0t			0t	
	樹木	833t	(122.7%)	154t						833t	(122.7%)	154t	679t			679t	
	使用済み小型家電	2t	(66.7%)	-1t						2t	(66.7%)	-1t	3t			3t	
	小型家電宅配回収	850t	(121.8%)	152t						850t	(121.8%)	152t	698t			698t	
		21t	(91.3%)	-2t						21t	(91.3%)	-2t	23t			23t	
		152,099t	(104.1%)	6,042t	115,873t	(100.3%)	359t	3,644t	(119.7%)	600t	32,454t	(118.5%)	5,077t	146,057t	115,514t	3,044t	27,377t
事業ごみ	市施設	2,517t	(99.5%)	-13t	2,197t	(97.5%)	-56t	320t	(181.8%)	144t	0t	(0.0%)	-101t	2,530t	2,253t	176t	101t
	許可業者	70,827t	(90.7%)	-7,302t	70,547t	(90.6%)	-7,321t	280t	(107.3%)	19t				78,129t	77,868t	261t	
	一般搬入	9,170t	(98.0%)	-185t	8,711t	(96.6%)	-302t	459t	(134.2%)	117t				9,355t	9,013t	342t	
	あわせ産廃	8,349t	(111.9%)	890t	8,122t	(112.0%)	869t	227t	(110.2%)	21t				7,459t	7,253t	206t	
		17,519t	(104.2%)	705t	16,833t	(103.5%)	567t	686t	(125.2%)	138t				16,814t	16,266t	548t	
		90,863t	(93.2%)	-6,610t	89,577t	(92.9%)	-6,810t	1,286t	(130.6%)	301t	0t	(0.0%)	-101t	97,473t	96,387t	985t	101t
その他	環境美化	直営パト等	2t	(66.7%)	-1t	2t	(66.7%)	-1t	0t	(0.0%)	0t	0t	0t	3t	3t	0t	0t
	委託	264t	(88.9%)	-33t	248t	(84.4%)	-46t	4t	(133.3%)	1t	8t		8t	297t	294t	3t	0t
		266t	(88.7%)	-34t	250t	(84.2%)	-47t	4t	(133.3%)	1t	8t		8t	300t	297t	3t	0t
	不法投棄	9t	(100.0%)	0t	0t	(0.0%)	0t	0t	(0.0%)	0t	9t	(100.0%)	0t	9t	0t	0t	9t
	一斉清掃	0t	(0.0%)	-267t	0t	(0.0%)	-265t	0t	(0.0%)	-2t				267t	265t	2t	
減免	585t	(67.1%)	-287t	169t	(42.6%)	-228t	416t	(87.6%)	-59t				872t	397t	475t		
		860t	(59.4%)	-588t	419t	(43.7%)	-540t	420t	(87.5%)	-60t	17t	(188.9%)	8t	1,448t	959t	480t	9t
総合計		243,822t	(99.5%)	-1,156t	205,869t	(96.7%)	-6,991t	5,350t	(118.7%)	841t	32,471t	(118.1%)	4,984t	244,978t	212,860t	4,509t	27,487t

※災害ごみを除く。

## (6) 月別処理量

(単位:トン)

種別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
清掃事業	家庭ごみ	焼却処理	10,264	10,979	10,403	9,667	8,989	9,491	9,437	9,346	9,835	9,262	8,224	9,976	115,873
		埋立処理	319	507	259	174	391	274	340	317	306	245	280	232	3,644
		資源化	2,852	3,126	2,482	2,710	2,475	2,739	2,638	2,533	2,830	2,821	2,270	2,978	32,454
		添加水等	11	12	10	11	10	11	10	10	11	11	9	12	128
		【処理量】	13,435	14,612	13,144	12,551	11,855	12,504	12,415	12,196	12,971	12,328	10,774	13,186	151,971
		【排出量】	13,446	14,624	13,154	12,562	11,865	12,515	12,425	12,206	12,982	12,339	10,783	13,198	152,099
	その他	焼却処理	7,038	6,871	7,735	8,183	7,449	7,804	8,028	7,695	8,398	6,538	6,372	7,885	89,996
		埋立処理	220	141	87	95	102	99	160	147	138	194	151	172	1,706
		資源化	1	1	2	2	2	1	2	1	1	2	1	1	17
		添加水等	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	4
		【処理量】	7,259	7,013	7,824	8,280	7,553	7,904	8,190	7,843	8,537	6,734	6,524	8,058	91,719
		【排出量】	7,259	7,014	7,824	8,281	7,554	7,904	8,190	7,843	8,538	6,734	6,524	8,058	91,723
		【処理量】	20,694	21,625	20,968	20,831	19,408	20,408	20,605	20,039	21,508	19,062	17,298	21,244	243,690
		【収集・受入量】	20,705	21,638	20,978	20,843	19,419	20,419	20,615	20,049	21,520	19,073	17,307	21,256	243,822

注)「添加水等」とは、不燃性大型ごみを破砕し金属を回収するときに発生する可燃残さに対し飛散防止の観点から添加する水分や、プラ製容器包装収集時に付着した雨などの水分(施設受入時には計量されるが、処理時には流出・蒸発するため計量されない)など、排出量と処理量に誤差を発生させる要因となるもの。  
 毎月の値が算出できないものについては、年間の総量を12で割った値を各月の量としている。  
 ・各種別ごとの量は、各処理施設(東部・西部環境工場、扇田環境センター、各資源化施設)搬入時の計量による。  
 ・各数値は、災害ごみ量を除く。

## (7) 月別処理量の変動

(単位:トン)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H28	16,217	16,274	18,779	22,399	20,834	18,613	19,319	19,054	21,226	18,062	15,841	18,547	225,165
H29	19,746	22,001	20,212	20,801	20,972	20,107	21,078	19,343	20,436	17,952	15,473	19,604	237,725
H30	20,322	21,813	19,810	20,113	19,126	17,981	20,865	19,185	21,788	18,734	16,717	19,624	236,078
R1	21,502	21,754	19,213	21,179	19,888	20,122	21,187	19,624	22,980	19,473	17,451	20,606	244,978
R2	20,705	21,638	20,978	20,843	19,419	20,419	20,615	20,049	21,520	19,073	17,307	21,256	243,822
合計	98,492	103,480	98,992	105,335	100,239	97,242	103,064	97,255	107,950	93,294	82,789	99,637	1,187,768
平均	19,698	20,696	19,798	21,067	20,048	19,448	20,613	19,451	21,590	18,659	16,558	19,927	237,554
最大	21,502	22,001	20,978	22,399	20,972	20,419	21,187	20,049	22,980	19,473	17,451	21,256	
最小	16,217	16,274	18,779	20,113	19,126	17,981	19,319	19,054	20,436	17,952	15,473	18,547	
平均月変動係数	1.00	1.05	1.00	1.06	1.01	0.98	1.04	0.98	1.09	0.94	0.84	1.01	

注)平均月変動係数は、平成28年度(2016年度)から令和2年度(2020年度)までの全体の月別処理量の平均に対する各月別処理量の平均の比較である。

### (8) 処理手法別の排出量の推移

種 別	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	
焼却処理	処理量(t)	194,935	208,070	205,031	212,860	205,869
	日量(t)	534	570	562	582	564
	前年度比(%)	94.2%	106.7%	98.5%	103.8%	96.7%
埋立処分	処分量(t)	4,896	5,619	5,988	4,509	5,350
	日量(t)	13	15	16	12	15
	前年度比(%)	87.6%	114.8%	106.6%	75.3%	118.7%
再資源化	再資源化量(t)	25,335	23,982	24,979	27,487	32,471
	日量(t)	69	66	68	75	89
	前年度比(%)	109.0%	94.7%	104.2%	110.0%	118.1%
総排出量	総排出量(t)	225,198	237,725	236,078	244,978	243,822
	日量(t)	617	651	647	669	668
	前年度比(%)	95.4%	105.6%	99.3%	103.8%	99.5%
(添加水)	-32	-54	-80	-122	-132	

※平成27年度は台風15号による災害ごみを除く。平成28・29年度は熊本地震による災害ごみを除く。

### (9)-1 1人1日当たり排出量の推移

種 別	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
収集人口(人)	700,960	701,859	701,843	701,752	702,117
前年度比(%)	99.7%	100.1%	100.0%	100.0%	100.1%
収集世帯(戸)	321,355	324,927	328,120	331,601	335,482
年間総排出量(t)	225,198	237,725	236,078	244,978	243,822
1人1日当たり排出量(g)	880	928	922	954	951
前年度比(%)	95.9%	105.5%	99.4%	103.5%	99.7%
家庭ごみ(t)	133,562	142,149	141,722	146,057	152,099
1人1日当たり排出量(g)	522	555	553	569	594
前年度比(%)	93.7%	106.3%	99.6%	102.9%	104.4%
事業ごみ(t)	90,083	94,070	92,842	97,473	90,863
1人1日当たり排出量(g)	352	367	362	380	355
前年度比(%)	99.2%	104.3%	98.6%	105.0%	93.4%
その他(t)	1,553	1,506	1,514	1,448	860
1人1日当たり排出量(g)	6	6	6	6	3
前年度比(%)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	50.0%

※平成27年度は台風15号による災害ごみを除く。平成28・29年度は熊本地震による災害ごみを除く。

### (9)-2 1人1日当たり家庭ごみの排出量の推移(資源化された量を除く)

種 別	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
収集人口(人)	700,960	701,859	701,843	701,752	702,117
焼却処分(t)	105,106	114,273	113,589	115,514	115,873
埋立処分(t)	3,090	3,842	3,177	3,044	3,644
計	108,196	118,115	116,766	118,558	119,517
1人1日当たり排出量(g)	423	461	456	462	466

※平成27年度は台風15号による災害ごみを除く。平成28・29年度は熊本地震による災害ごみを除く。

### (9)-3 家庭ごみのリサイクル率

(単位:トン)

種 別	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
資源物等再資源化事業	19,323	17,514	17,617	19,889	24,016
プラスチック製容器包装リサイクル	4,279	4,392	4,429	4,705	5,167
大型ごみ金属リサイクル	118	120	129	143	150
不法投棄家電リサイクル	1	7	-	-	-
白色トレイ	0.0	0.1	-	-	-
廃食用油	15	88	16	16	15
蛍光灯	-	-	-	-	-
乾燥生ごみ	1	0.5	-	-	0
樹木	469	609	700	679	833
使用済み小型家電(拠点回収)	4	2	4	3	2
小型家電宅配回収	-	-	12	23	21
扇田破碎金属リサイクル	1,124	1,249	1,969	985	1,189
使用済み小型家電(ピックアップ回収)	-	-	-	934	1,061
焼却灰原料化	3,523	4,417	3,704	3,835	3,456
集団回収量	6,537	6,104	5,730	5,436	3,998
資源化量合計	35,394	34,503	34,310	36,648	39,908
排出量合計(集団回収量含む)	140,099	148,253	147,452	151,493	156,097
リサイクル率(%)	25.3%	23.3%	23.3%	24.2%	25.6%

※平成30年度以降は、不法投棄家電リサイクルは家庭ごみに含めない。

## (10) 焼却施設搬入量の推移

(単位:トン)

区 分	H28年度		H29年度		H30年度		R1年度		R2年度	
	東 部	西 部	東 部	西 部	東 部	西 部	東 部	西 部	東 部	西 部
	環境工場	環境工場								
北部クリーンセンター	12,025	2,319	13,125	2,019	12,821	2,110	13,607	1,503	13,793	1,605
西部クリーンセンター	3,544	16,319	3,562	15,805	3,320	16,007	3,800	15,686	3,905	15,633
東部クリーンセンター	17,171	816	17,713	612	17,287	947	18,440	162	18,624	2
委託業者	32,160	17,962	41,615	17,065	40,698	17,940	46,012	18,283	46,027	18,581
環境美化	128	142	126	169	116	172	137	157	129	119
許可業者	43,625	30,232	44,704	31,476	39,746	33,465	42,350	38,726	40,372	33,041
自己搬入	8,658	6,674	9,332	7,689	9,335	8,211	10,599	9,005	10,679	9,211
(内 あわせ産廃)	2,968	2,323	3,226	2,451	3,709	3,000	4,411	3,141	4,949	3,503
小 計 (災害ごみ含む)	129,586	83,265	132,588	77,819	123,325	78,854	134,945	83,522	137,443	78,192
(災害ごみ除く)	117,311	74,464	130,177	74,835	123,323	78,852	134,945	83,522	133,529	78,192
資源化処理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
残さ処理	1,224	1,936	1,195	1,863	1,360	1,496	1,600	1,247	1,525	1,217
計 (災害ごみ含む)	130,810	85,201	133,783	79,682	124,685	80,350	136,545	84,769	138,968	79,409
(災害ごみ除く)	118,535	76,400	131,372	76,698	124,683	80,348	136,545	84,769	135,054	79,409
合 計 (災害ごみ含む)	216,011		213,465		205,035		221,314		218,377	
(災害ごみ除く)	194,935		208,070		205,031		221,314		214,463	

注) ・特に表記がないものは災害ごみを除いている。

・ H30年度までは植木地区を除く。R1年度から植木地区を含む。

## (11) 埋立施設搬入量の推移

(単位:トン)

区 分		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
埋 立 ご み	北部クリーンセンター	247	299	311	315	363
	西部クリーンセンター	594	378	412	426	479
	東部クリーンセンター	228	407	372	282	468
	委託業者	1,729	2,854	2,900	2,765	3,327
	環境美化	423	13	6	3	4
	許可業者	332	337	384	271	291
	自己搬入	1,042	1,423	2,297	1,199	1,422
	(内 あわせ産廃)	293	240	238	206	227
	小 計 (災害ごみ含む)	198,776	18,162	6,682	5,262	6,354
	(災害ごみ除く)	4,595	5,711	6,682	5,261	6,354
燃 さ 残	資源化処理	-1,124	-1,249	-1,969	-1,919	-2,250
	破碎後焼却処理	-243	-374	-256	-267	-269
	残さ処理	1,668	1,531	1,531	1,444	1,526
	計 (災害ごみ含む)	199,077	18,070	5,988	4,520	5,361
(災害ごみ除く)	4,896	5,619	5,988	4,519	5,361	
焼 却 灰 等	東部環境工場	17,658	17,522	14,041	13,227	16,367
	西部環境工場	7,758	6,241	5,922	5,994	6,022
	その他	832	563	585	433	1,101
計	26,248	24,326	20,548	19,654	23,490	
合 計 (災害ごみ含む)	225,325	42,396	26,536	24,174	28,851	
(災害ごみ除く)	31,144	29,945	26,536	24,173	28,851	

注) ・扇田環境センター搬入分のみ。

・特に表記がないものは災害ごみを除いている。

・焼却灰等のその他には、浄化センター沈砂等が含まれる。

・H30年度までは植木地区を除く。R1年度からは植木地区の一部(一廃収運許可業者扇田搬入分)を含む。

## (12) 環境工場受入可燃ごみの組成（東部及び西部環境工場の分析結果の平均）

### 組成分析

年 度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
水 分(%)	45.3	45.0	47.5	43.7	44.4
可燃分(%)	49.3	50.5	47.5	49.6	48.0
灰 分(%)	6.5	6.2	6.2	7.4	7.6
低位発熱量(kcal/kg)	2186.4	2,611.1	2,492.2	2,701.5	2201.7
比重(kg/m <sup>3</sup> )	146	151	223	124	132.0

※四捨五入しているため、合計が100.0%にならないこともある。

### 種類組成

年 度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	
可 燃 物	紙 布 類(%)	37.6	39.9	39.5	38.5	44.4
	合成樹脂類(%)	29.3	30.2	29.8	26.2	19.4
	草 木 類(%)	18.8	19.8	21.2	24.4	22.3
	厨 芥 類(%)	8.1	5.6	5.4	4.7	4.3
	そ の 他(%)	4.9	2.6	1.8	2.8	5.0
	不 燃 物(%)	1.5	2.0	2.2	3.7	4.6

※四捨五入しているため、合計が100.0%にならないこともある。

## (13) 余熱利用(ごみ発電、場外温水給湯)

### 西部環境工場

年 度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
発電機出力(kw)	5,700	5,700	5,980	5,980	5,980
発電電力量(千kwh)	42,563	43,460	45,176	44,641	44,517
場内消費電力量(千kwh)	12,709	12,248	12,158	12,337	12,227
売電電力量(千kwh)	30,035	31,442	33,234	32,694	32,533
受電電力量(千kwh)	181	190	217	389	244
受電ゼロ月数(月)	11	11	10	11	10
場外使用熱量(GJ)	4,959	5,443	8,299	6,915	6,704

注) ・発電設備: 抽気復水タービン発電機

・場外給湯は、地元還元施設への温水(H30年度開始)及び11月から4月まで周辺の花卉等栽培温室への暖房用温水の供給である。

・売電・売熱収入及び買電支出は共に民間事業者に帰属。

### 東部環境工場

年 度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
発電機出力(kw)	10,500	10,500	10,500	10,500	10,500
発電電力量(千kwh)	63,463	66,979	57,437	58,915	64,530
場内消費電力量(千kwh)	16,961	17,522	16,229	17,351	18,151
売電電力量(千kwh)	47,120	49,779	41,762	42,140	46,973
売電収入(千円)	463,956	455,321	383,272	392,240	442,433
受電電力量(千kwh)	619	322	554	576	594
受電支出(千円)	15,892	10,815	15,159	14,410	14,745
受電ゼロ月数(月)	8	10	10	10	10

注) ・発電設備: 抽気復水タービン発電機(定格出力 10,500kw)、ディーゼル発電機(定格出力 1,200kw)

・売電料金: (R2年度単価(税抜き)) 夏季(昼間) 13.03円/kwh、夏季(ピーク) 13.03円/kwh

他季平日昼間 9.23円/kwh、その他時間帯 7.25円/kwh

※平成25年度から平成29年度は電気の売却を一般競争入札を実施し特定規模電気事業者と契約。

※平成27年度は年度途中で売電先の業者が破産し、222,867千円の未収金が発生。

※平成30年度から、売電及び買電についてはアーバンエナジー株式会社と随意契約。

令和元年度から、買電についてはスマートエナジー熊本株式会社と随意契約。

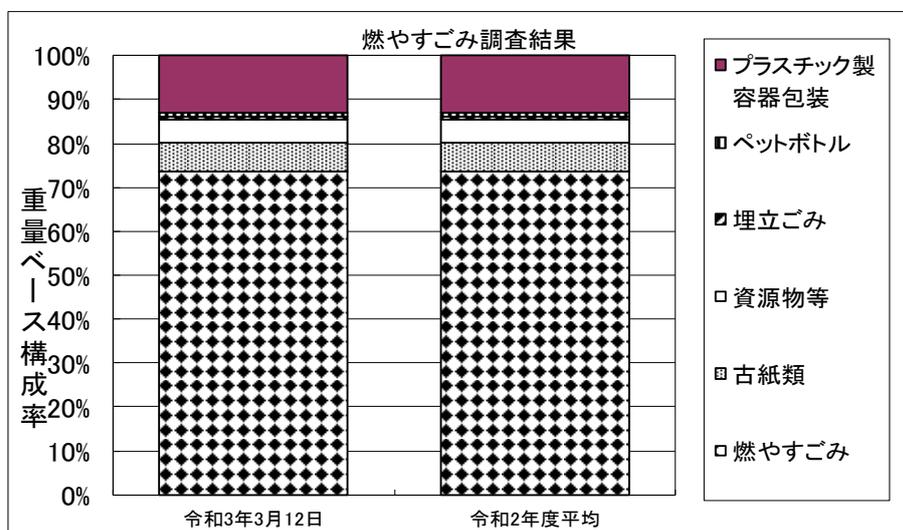
※場内消費電力量は、三山荘・東部交流センターを含む。

(14) 家庭系燃やすごみの組成分析調査結果

大分類	小分類	令和3年3月12日	令和2年度平均	
		構成比率(%)	構成比率(%)	
燃やすごみ	生ごみ（調理くず）	23.3%	23.3%	
	生ごみ（食べ残し）	6.0%	6.0%	
	生ごみ（手つかず）	3.6%	3.6%	
	木くず・草	4.6%	4.6%	
	プラスチック製品	1.2%	1.2%	
	その他燃やすごみ	34.1%	34.1%	
	ごみ袋	0.9%	0.9%	
	計	73.7%	73.7%	
現在の分別ルールが守られていないもの	古紙類	新聞紙・折込みチラシ	2.0%	2.0%
		段ボール	0.4%	0.4%
		雑誌・はがき・封筒など	3.7%	3.7%
		紙パック	0.4%	0.4%
		小計	6.6%	6.6%
	資源物等	びん・缶	0.4%	0.4%
		古着	4.6%	4.6%
		特定品目	0.1%	0.1%
		小計	5.2%	5.2%
		プラスチック製容器包装	12.9%	12.9%
		埋立ごみ	0.6%	0.6%
		ペットボトル	1.0%	1.0%
		計	26.3%	26.3%
		上記のうち分別すればリサイクルできる割合	25.7%	25.7%

※小数点第2位を四捨五入して表記しているため、小分類の構成比率の足し合わせが小計と一致しないことがある。

※令和2年度（2020年度）は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で年1回のみ実施した。



(15) ダイオキシン類分析調査結果 令和2年度(2020年度)

H18～毒性等価係数:WHO/IPCS(2006)のTEFを使用

大気排出基準値 1ng-TEQ/m3N

単位: ng-TEQ/m3N

環境工場

① 排ガス

年度	東部環境工場		西部環境工場		備考
	1号炉	2号炉	1号炉	2号炉	
H28	0.0034	0.035	0.0017	0.0009	西部年4回測定 東部年2回測定
			0.0062	0.017	
	0.000071	0.0016			
H29	0.034	0.027	0.000058	0.000079	西部年4回測定 東部年2回測定
			0.00016	0.00047	
	0.00071	0.0035			
H30	0.011	0.049	0.00087	0.000069	西部年4回測定 東部年2回測定
			0.000042	0.000058	
	0.00025	0.00038			
H30	0.17	0.0076	0.002	0.0027	西部年4回測定 東部年2回測定
			0.0012	0.00054	
	0.0013	0.00027			
R1	0.0063	0.032	0.0003	0.00028	西部年2回測定 東部年2回測定
	0.14	0.0096	0.0012	0.00067	
R2	0.037	0.034	0.00059	0.001	西部年4回測定 東部年2回測定
			0.0024	0.0062	
	0.0011	0.001			
	0.037	0.011	0.0013	0.0019	

※大気排出基準値

旧西部環境工場(～H27)および東部環境工場:1ng-TEQ/m<sup>3</sup>N

現西部環境工場(H28～):0.1ng-TEQ/m<sup>3</sup>N

※安定操業期の測定頻度

② 焼却灰、飛灰、排水

単位: 焼却灰・飛灰 ng-TEQ/g; 排水 pg-TEQ/L

年度	東部環境工場				西部環境工場	
	1号焼却灰	2号焼却灰	飛灰 (処理前)	排水	焼却灰	飛灰
H28	0.00054	0.0024	0.185	0.000075	0	0.37
H29	0.0023	0.0026	0.235	0.00040	0	0.17
H30	0.1800	0.0470	0.205	0.000008	0.00004	0.10
R1	0.0000051	0.0021	0.13	0.000081	0	0.31
R2	0.0025	0.014	0.22	0.000510	0	0.44

※飛灰(固化灰)は薬品処理を施したので、埋立基準の適用を受けない。

※飛灰は1号・2号の平均値を表記。

※焼却灰について、西部は1号・2号共通。

※排水について、西部は完全クロースドのため測定不要。

扇田環境センター

(1) 水質

単位: pg-TEQ/L

年度/月	埋立浸出水	放流水	西浦川水質	近傍地下水 排水施設内井戸	備考
H28/10	旧処分場 0.018 新処分場 0.0058	0.00048	-	0.026 (新旧上流)	
	0.025(旧下流) 0.024(新下流)				
H29/10	旧処分場 0.010 新処分場 0.0041	0.00063	-	0.026 (新旧上流)	
	0.025(旧下流) 0.026(新下流)				
H30/10	旧処分場 0.0084 新処分場 0.010	0.00042	-	0.029 (新旧上流)	
	0.026(旧下流) 0.026(新下流)				
R1/10	旧処分場 0.030 新処分場 0.046	0.015	-	0.030 (新旧上流)	
	0.026(旧下流) 0.031(新下流)				
R2/10	旧処分場 0.0086 新処分場 0.0061	0.00050	-	0.024 (新旧上流)	
	0.023(旧下流) 0.023(新下流)				

水質排出基準値 10pg-TEQ/L

放流水に対してH13.1から適用

水質環境基準値 1pg-TEQ/L

(2) 土壌

単位: pg-TEQ/g

年度	グランド表土	BG(立田山)	西浦川底質	備考
H18	0.12	-	-	

土壌環境基準値 1ng-TEQ/g

(3) 大気

単位: pg-TEQ/m<sup>3</sup>N

年度/月	グランド風下大気	BG(小萩園)	敷地内	備考
H19/12	-	-	0.047	

大気環境基準値 0.6pg-TEQ/m<sup>3</sup>N

埋立跡地周辺地下水(扇田除く)

水質

単位: pg-TEQ/L

年度/月	戸島		正玄塚		はげ山	
	北側	南西側	北側	南西側	北側	東南側
H28/10	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025
H29/10	0.025	0.025	0.026	0.029	0.026	0.026
H30/10	0.025	0.025	0.026	0.028	0.026	0.028
R1/10	0.027	0.026	0.029	0.024	0.030	0.025
R2/10	0.024	0.024	0.026	0.024	0.023	0.023

水質環境基準値 1pg-TEQ/L

(16) 不法投棄された家電4品目の処理(令和2年度(2020年度))

月			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	個数 比率
家電リサイクル ルートでの処理	テレビ	個数(個)	0	0	0	0	33	0	0	0	92	2	0	39	166	83.8%
	冷蔵庫	個数(個)	0	0	0	0	3	0	0	0	9	0	0	1	13	6.6%
	洗濯機・ 衣類乾燥機	個数(個)	0	0	0	0	7	0	0	0	10	0	0	1	18	9.1%
	エアコン	個数(個)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.5%
合 計		個数(個)	0	0	0	0	44	0	0	0	111	2	0	41	198	100.0%

※個数比率については、四捨五入しているため合計が100.0%にならない。

処理実績(個数)の推移

年度	H28	H29	H30	R1	R2	対前年度比
テレビ	166	109	144	135	166	123.0%
冷蔵庫	49	48	45	23	13	56.5%
洗濯機・衣類乾燥機	17	13	27	28	18	64.3%
エアコン	10	2	3	1	1	100.0%
合 計	242	172	219	187	198	105.9%

※平成28年度については、平成28年熊本地震による災害ごみを除いた推計値。

## (17) 拠点回収の実績

### ① 回収品目と拠点拡大について

平成8年(1996年)「紙パック」の拠点回収開始を皮切りに、平成14年(2002年)以降順次品目を追加し、充実を図っている。また、回収品目によって異なるが、順次拠点を拡大し、令和3年(2021年)4月1日現在、市の38施設及び民間5施設の計42施設において実施している。

#### 【回収品目の変遷】

- ・平成8年(1996年)1月「紙パック」(※ただし平成25年(2013年)8月に全収集拠点で廃止)
- ・平成14年(2002年)4月「白色トレイ」追加(※ただし平成30年(2018年)3月末に全収集拠点で廃止)
- ・平成21年(2009年)10月「使用済み天ぷら油、乾燥生ごみ、蛍光管、樹木」追加(※有料化と同時期)  
(※蛍光管については特定品目の分別収集開始に伴い、平成27年(2015年)3月に全収集拠点で廃止)
- ・平成23年(2011年)6月「使用済み小型家電」追加
- ・令和2年(2020年)3月31日電話機等専用ボックスに投入できない大きさの使用済み小型家電を全収集拠点で廃止。

#### 品目ごとの収集拠点

R3.4.1時点

	区役所、総合出張所、公民館等	地域コミュニティセンター	施設数
使用済み天ぷら油	中央・東・西・南・北区役所、河内・城南総合出張所、秋津・託麻・東部・清水・花園・龍田・中央・大江・北部・五福・南部・幸田・飽田・天明公民館、三山荘、環境総合センター、西部交流センター	長嶺・西原・東町・帯山・壺川・楠・城山・白坪・松尾・松尾西地域コミュニティセンター	34
乾燥生ごみ	中央・東・西・南・北区役所、河内・城南総合出張所、秋津・託麻・東部・清水・花園・龍田・中央・大江・北部・五福・南部・幸田・飽田・天明公民館、三山荘、環境総合センター、西部交流センター	—	24
使用済み小型家電	中央・東・西・南・北区役所、河内・城南総合出張所、秋津・託麻・東部・清水・花園・龍田・中央・大江・北部・五福・南部・幸田・飽田・天明公民館、三山荘、環境総合センター、戸島ふれあい広場、東部交流センター、夢もやい館、火の君文化センター、西部交流センター	—	28

※樹木は民間施設5カ所へ委託している

### ② 回収量の実績

※使用済み天ぷら油については、市施設から排出されたものを除く。

(単位:トン)

	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
使用済み天ぷら油	15	15	16	16	15
乾燥生ごみ	1	0.45	0.35	0	0.19
樹木	469	609	700	679	833
使用済み小型家電	4	2	4	3	2
計	489	627	720	698	850

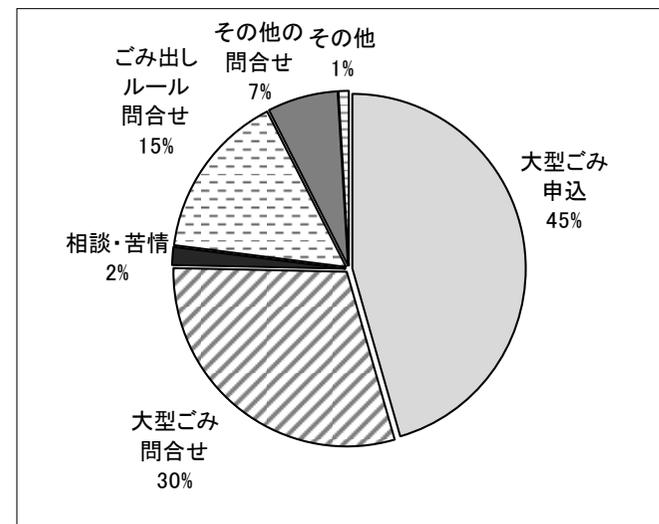
(18) 令和2年度(2020年度) ごみゼロコール実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
受付日数	26日	28日	25日	27日	27日	25日	27日	26日	26日	27日	25日	26日	315日
大型ごみ申込	3,965	4,498	3,958	3,690	4,034	3,938	3,995	3,767	3,805	3,175	3,413	4,310	46,548
大型ごみ問合せ	2,596	2,591	2,706	2,313	2,422	2,737	2,721	2,362	2,338	2,120	2,315	3,225	30,446
相談・苦情	165	196	130	134	146	242	127	103	143	110	93	106	1,695
ごみ出しルール問合せ	1,382	1,588	1,371	1,235	1,246	1,564	1,394	1,307	1,331	1,026	1,018	1,357	15,819
その他の問合せ	580	525	606	666	506	638	576	494	558	394	418	757	6,718
その他	114	85	96	80	76	98	74	66	67	72	69	79	976
計	8,802	9,483	8,867	8,118	8,430	9,217	8,887	8,099	8,242	6,897	7,326	9,834	102,202
申込み個数	7,158	8,005	6,913	6,500	7,126	6,971	7,045	6,689	6,492	5,397	6,219	7,956	82,471
1日あたり処理件数	339	339	355	301	312	369	329	312	317	255	293	378	324

受付状況推移

年度	H28	H29	H30	R1	R2	対前年度比
大型ごみ申込	33,018	35,853	37,165	38,970	46,548	119.4%
大型ごみ問合せ	20,777	21,826	24,593	25,710	30,446	118.4%
相談・苦情	1,446	884	593	696	1,695	243.5%
ごみ出しルール問合せ	9,587	10,790	9,515	10,004	15,819	158.1%
その他問合せ	19,126	5,069	5,315	5,726	6,718	117.3%
その他	1,854	901	1,062	1,230	976	79.3%
合計	85,808	75,323	78,243	82,336	102,202	124.1%

受付状況内訳



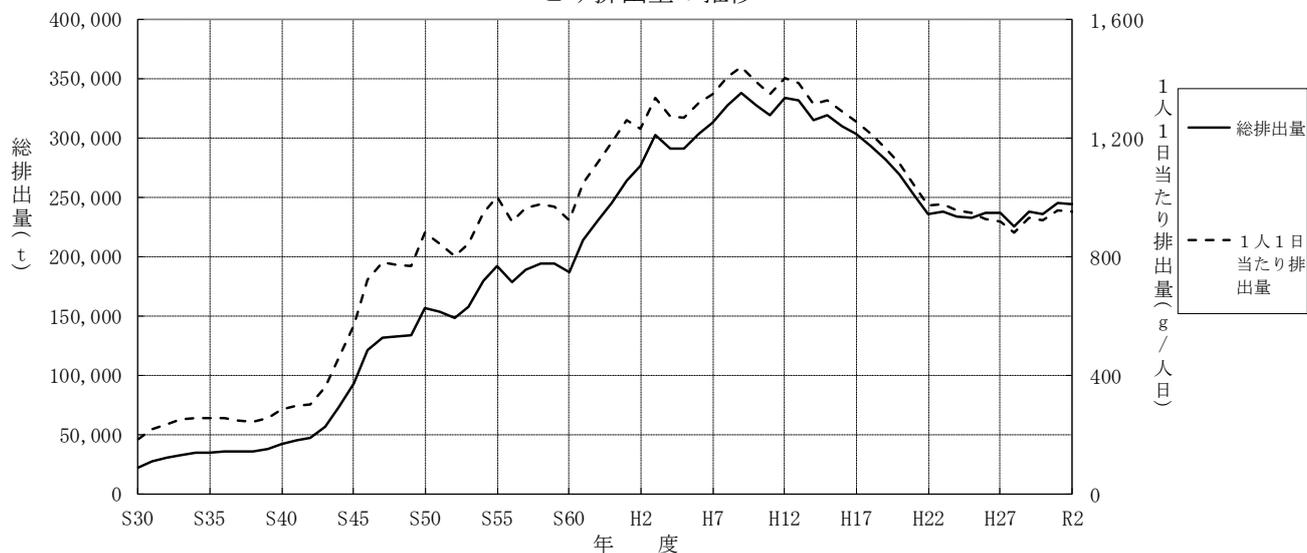
### (19) ごみ排出量の推移

年 度	西 暦	総排出量 (t)	人 口 (人)	1人1日当 たり排出量 (g/人日)
S30	1955	22,372	332,493	184
S31	1956	26,953	339,939	217
S32	1957	29,959	352,437	233
S33	1958	32,262	355,367	249
S34	1959	34,144	365,850	255
S35	1960	34,794	373,921	255
S36	1961	35,921	386,231	255
S37	1962	35,494	392,832	248
S38	1963	35,378	400,961	241
S39	1964	37,974	409,772	254
S40	1965	42,025	407,052	283
S41	1966	45,052	416,381	296
S42	1967	46,771	424,494	301
S43	1968	56,606	431,999	359
S44	1969	73,071	438,072	457
S45	1970	93,223	449,254	569
S46	1971	120,716	456,696	722
S47	1972	131,579	462,322	780
S48	1973	131,991	469,992	769
S49	1974	133,897	478,001	767
S50	1975	156,839	488,166	878
S51	1976	153,059	497,533	843
S52	1977	148,014	505,239	803
S53	1978	157,398	511,668	843
S54	1979	179,552	517,455	948
S55	1980	191,933	525,679	1,000
S56	1981	178,460	532,023	919
S57	1982	189,022	538,025	963
S58	1983	194,063	544,334	974
S59	1984	194,371	550,318	968
S60	1985	186,298	554,062	921
S61	1986	213,644	559,739	1,046
S62	1987	230,387	564,168	1,116
S63	1988	245,406	568,824	1,182

年 度	西 暦	総排出量 (t)	人 口 (人)	1人1日当 たり排出量 (g/人日)
H1	1989	263,874	573,421	1,261
H2	1990	276,138	615,393	1,229
H3	1991	302,460	619,053	1,335
H4	1992	290,651	625,228	1,274
H5	1993	291,135	628,380	1,269
H6	1994	303,451	631,643	1,316
H7	1995	312,738	635,918	1,347
H8	1996	327,175	638,957	1,403
H9	1997	337,507	642,878	1,438
H10	1998	327,754	646,244	1,390
H11	1999	318,625	648,861	1,345
H12	2000	333,768	652,550	1,401
H13	2001	331,307	655,838	1,384
H14	2002	315,066	657,968	1,312
H15	2003	318,559	658,955	1,324
H16	2004	309,823	659,718	1,287
H17	2005	302,904	660,502	1,256
H18	2006	293,207	661,385	1,215
H19	2007	281,376	661,249	1,163
H20	2008	269,129	662,529	1,113
H21	2009	250,946	663,212	1,037
H22	2010	235,062	663,711	970
H23	2011	237,483	664,928	976
H24	2012	233,669	670,272	955
H25	2013	232,030	671,047	947
H26	2014	236,983	702,486	924
H27	2015	236,149	702,897	918
H28	2016	225,198	700,960	880
H29	2017	237,725	701,859	928
H30	2018	236,078	701,843	922
R1	2019	244,978	701,752	954
R2	2020	243,822	702,117	951

注：平成11年度には台風18号による災害ごみを含まない。  
 平成16年度には台風18号による災害ごみを含まない。  
 平成24年度には九州北部豪雨による水害ごみを含まない。  
 平成27年度には台風15号による災害ごみを含まない。  
 平成28・29年度には熊本地震による災害ごみを含まない。  
 植木地区を除く。

ごみ排出量の推移

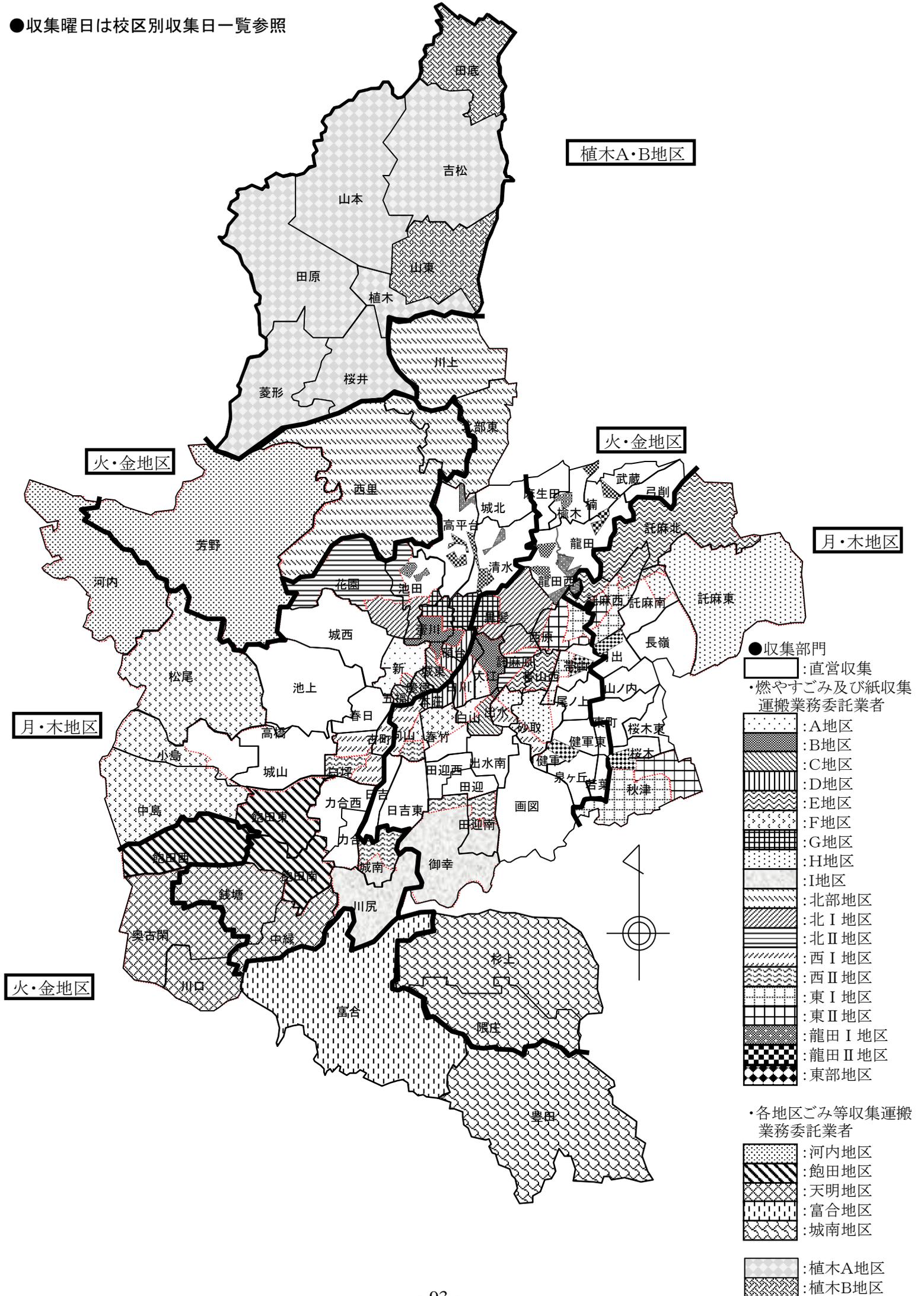


(20) 令和3年度(2021年度) 校区別収集日一覧

地区	No.	校 区	収 集 日					
			燃やすごみ	紙	資源物	ペットボトル 特定品目	埋立ごみ	プラ
熊本	1	池田・黒髪(3号線西側)・壺川・清水・城北・高平台	月・木	水	第2/4金	第1/3金	第2/4火	火
	2	池上・一新・春日・慶徳・五福・城西・城東・碩台・花園	月・木	水	第2/4土	第1/3土	第2/4水	金
	3	小島・川尻・城山・城南・白坪・高橋・中島・古町・松尾・力合・力合西	月・木	水	第1/3金	第2/4金	第1/3火	火
	4	託麻北・託麻西・託麻東・託麻南・長嶺	月・木	水	第2/4火	第1/3火	第2/4金	金
	5	秋津・桜木・月出・桜木東・東町・山ノ内	月・木	水	第1/3火	第2/4火	第1/3金	金
	6	麻生田・楠・黒髪(3号線東側)・龍田・龍田西・楡木・武蔵・弓削	火・金	水	第2/4木	第1/3木	第2/4月	月
	7	帯山・帯山西・託麻原・西原	火・金	水	第2/4月	第1/3月	第2/4木	木
	8	出水・大江・向山・白川・白山・春竹・本荘	火・金	水	第1/3木	第2/4木	第1/3月	月
	9	出水南・田迎・田迎南・日吉・日吉東・御幸・田迎西	火・金	水	第1/3土	第2/4土	第1/3水	木
	10	泉ヶ丘・画図・尾ノ上・健軍・健軍東・砂取・若葉	火・金	水	第1/3月	第2/4月	第1/3木	木
北部	11	川上(改寄・大鳥居・楠野・小糸山・明德)・北部東(梶尾・飛田・鶴羽田)	月・木	水	第1/3金	第2/4金	第1/3火	火
	12	西里・川上(鹿子木・西梶尾・四方寄・飛田(八原地区))・北部東(四方寄(東葉山団地))	火・金	水	第1/3木	第2/4木	第1/3月	月
河内	13	河内	月・木	水	第1/3火	第2/4火	第1/3金	金
	14	芳野	火・金	水	第1/3木	第2/4木	第2/4月	月
飽田 富合 城南	15	飽田東・杉上・隈庄	月・木	水	第1/3金	第2/4金	第1/3水	火
	16	飽田西・飽田南・富合・豊田	火・金	水	第1/3木	第2/4木	第1/3水	月
天明	17	中緑・銭塘	月・木	水	第1/3火	第2/4火	第1/3金	金
	18	川口・奥古閑	火・金	水	第1/3月	第2/4月	第1/3木	木

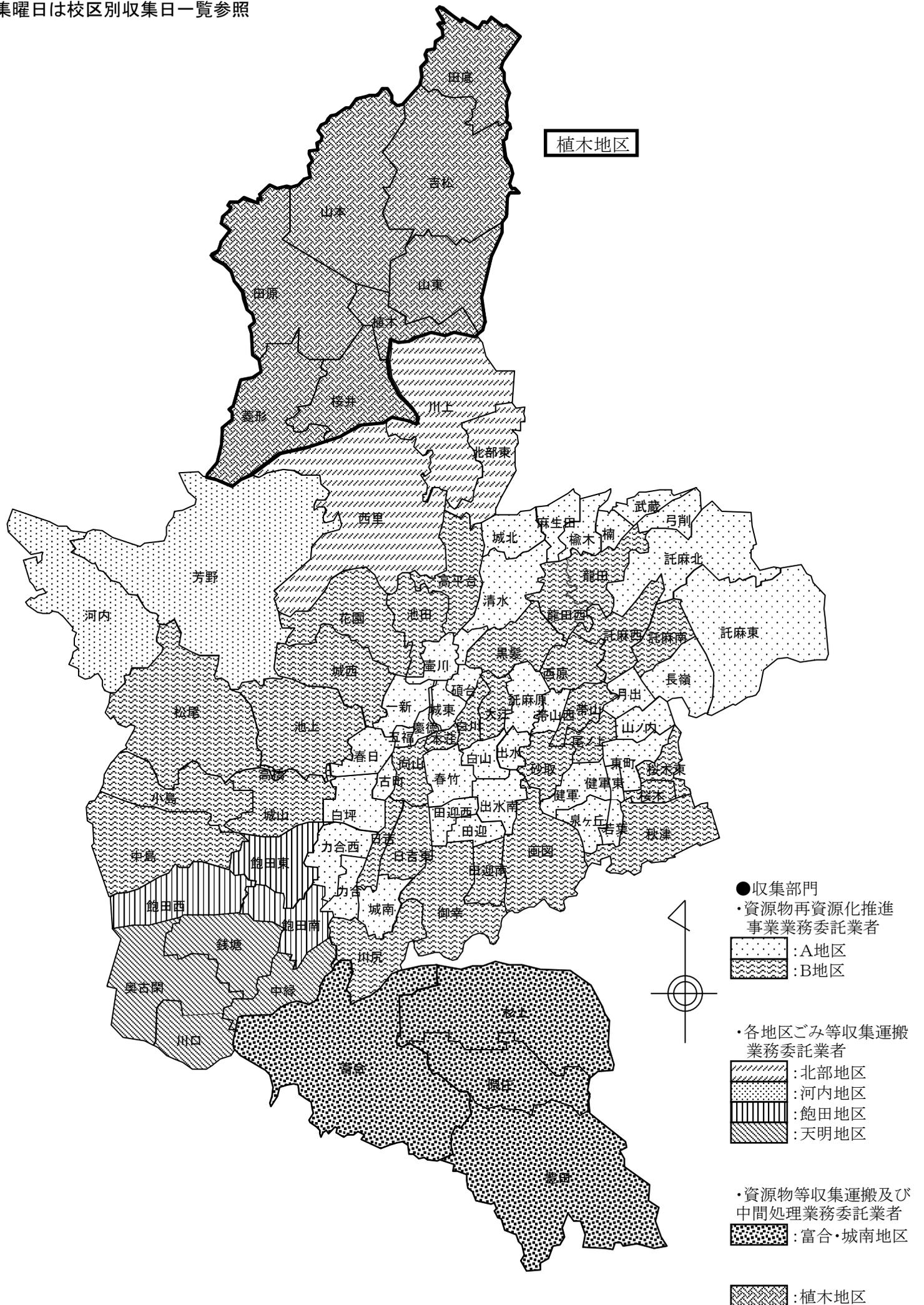
# ①燃やすごみ及び紙収集区分図

●収集曜日は校區別収集日一覽参照



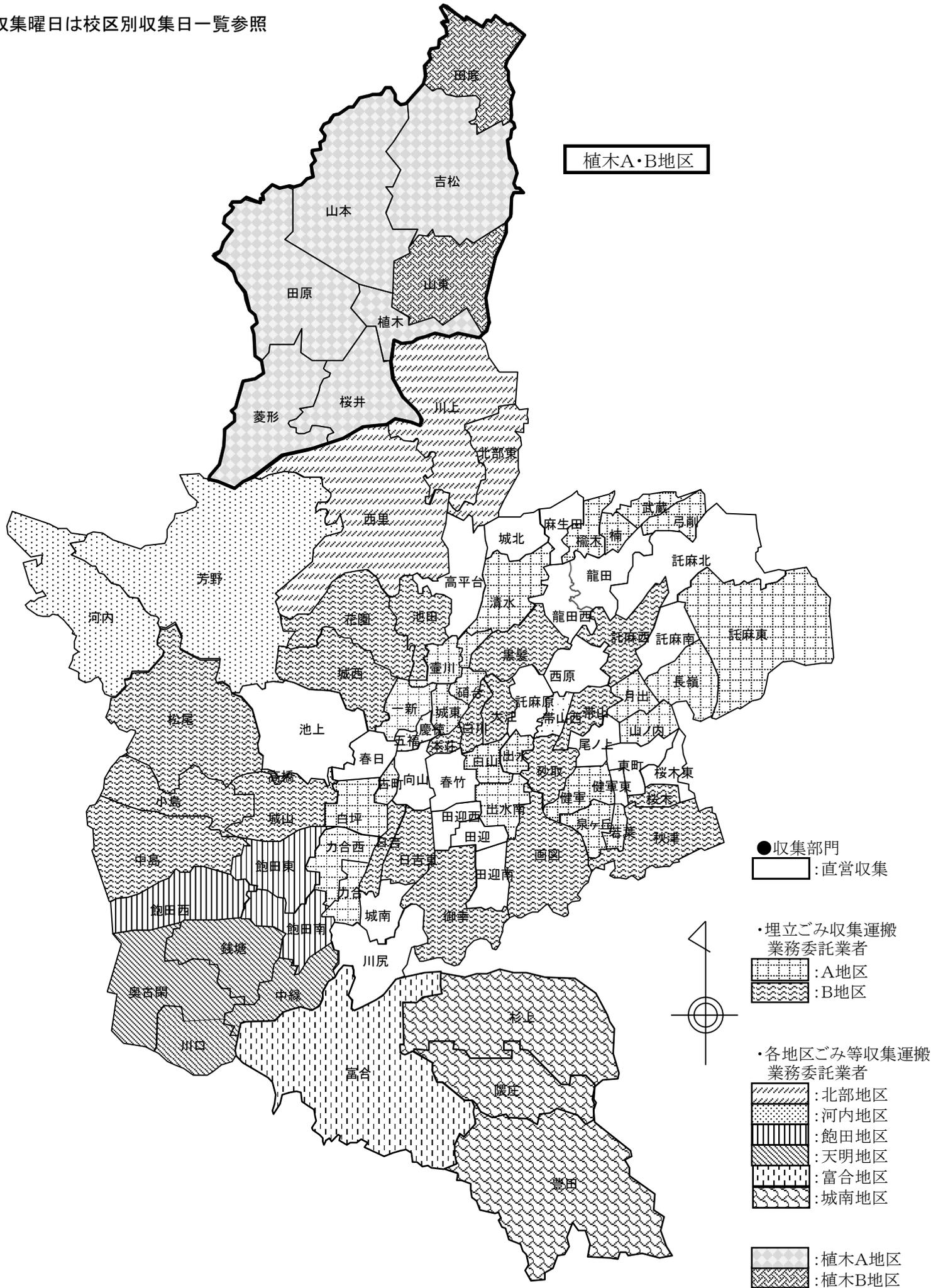
## ②資源物・ペットボトル・特定品目収集区分図

●収集曜日は校區別収集日一覽参照

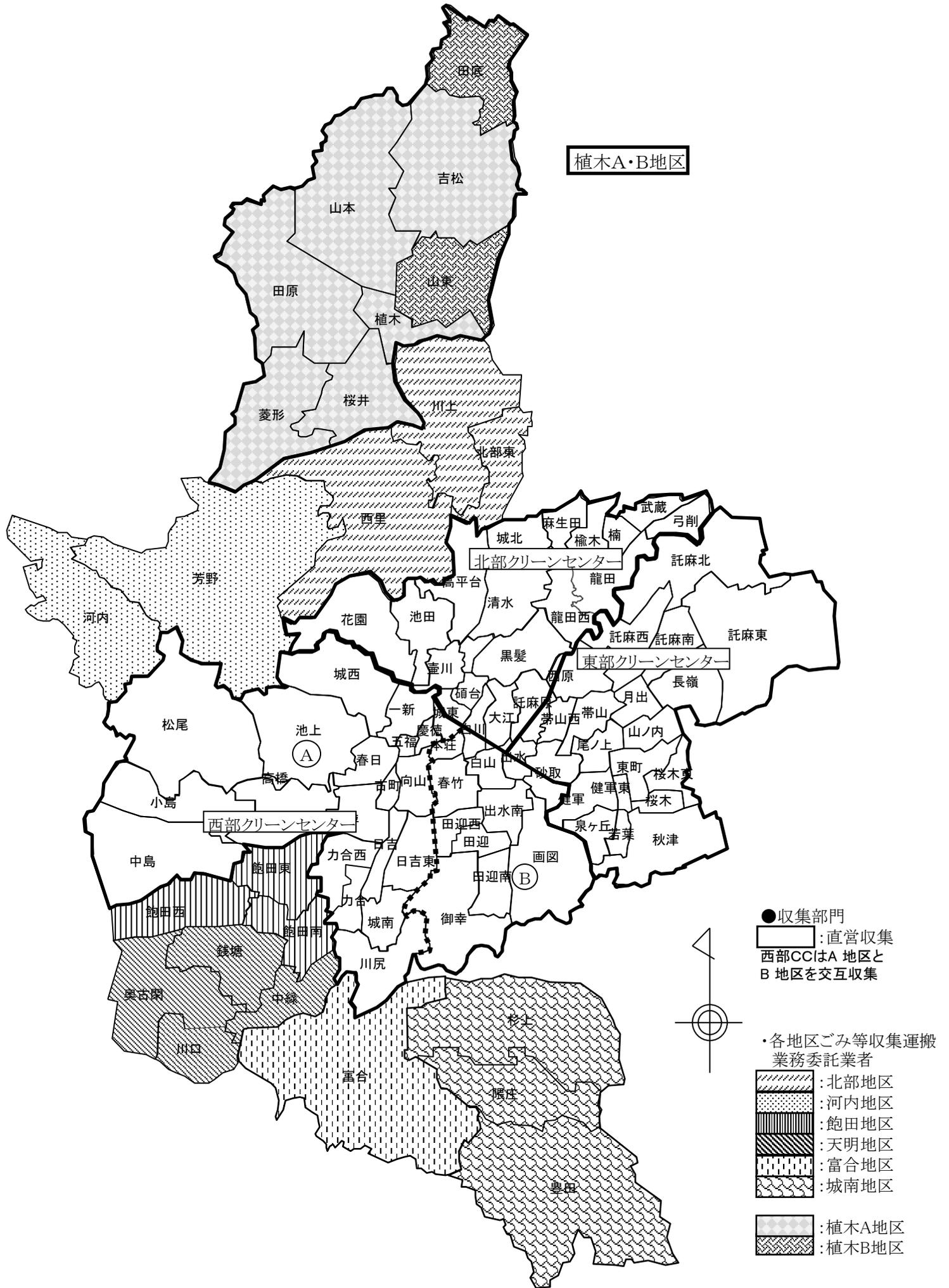


### ③埋立ごみ収集区分図

●収集曜日は校區別収集日一覽参照



④大型ごみ収集区分図





(21) ごみ処理事業年表

年号	西暦	事 項
明治33年	1900	汚物掃除法が施行され、ごみ処理を開始
昭和20年	1945	終戦当時、馬車19台、荷車18台で収集
21	1946	進駐軍から提供された代燃車2台、ガソリン車2台が追加
22	1947	じんかい処理手数料条例を制定
23	1948	進駐軍から提供された代燃車で道路散水
24	1949	荷馬車を本荘、広畑焼却炉に配置替え
25	1950	散水車(5t車)を購入
28	1953	散水車(6t車)を2台購入 (9)公衆衛生課に清掃係を設置
29	1954	(7.1)清掃法の施行
30	1955	道路清掃を清掃課で所管 (3.24)清掃条例を制定 清掃課の設置
36	1961	荷馬車を廃止し、車輛収集に切り替え
39	1964	河川・道路清掃などの特別清掃を開始(白川詰所特別清掃班)
40	1965	(12.2)清掃法の改正 (7.30)ごみ運搬業者の許可(2業者)
42	1967	戸別ごみ箱方式から、ステーション袋(定日定路線袋収集)方式に移行 北部清掃事業所及び西部清掃事業所を新設し、もえるごみ収集を2事業所体制とする特別清掃管理事務所により、もえないごみのステーション袋方式の収集開始。 (4.1)清掃部の設置 (12)定日定路線袋収集世帯が3万5千世帯となる
43	1968	定期収集の無料化
45	1970	もえるごみの週2回収集、もえないごみの月1回収集を実施
46	1971	(9.24)廃掃法の施行
47	1972	粗大ごみの年2回収集を開始 (3.29)廃掃条例を制定 (5.1)多量排出者299件につき業者収集を命じる (10)産廃処分料金を制定
48	1973	全市域において、もえるごみの定期収集、もえないごみの月1回収集を実施 もえないごみ収集に機械車を導入 (3)松尾7町内に焼却炉を設置し、全市域を収集
49	1974	もえるごみ収集に機械車を導入 有価物回収業者による有価物の月1回収集を開始 (5)産業廃棄物処理業者の許可(11業者) (11)清掃美化コンクールを清水校区で試行
50	1975	一つの地域に全車輛を集中する集中収集方式を実施 環境美化車による環境美化ごみの収集の開始 (10)特別清掃週間を設け、町内一斉清掃の開始
51	1976	作業長・主任が作業掛長となる (2)ごみ箱撤去は50年度2,400個、43年度から12,400個になる (3)清掃功労者の表彰を開始 (10)有害産廃実態調査を実施
53	1978	廃タイヤの搬入を禁止 (3)有価物集団回収のテスト (4.10)産業廃棄物係を設置
55	1980	補助事業により「空きびん・空きかん」の月1回の分別収集を開始(2業者) 一部の地域のもえないごみ・大型ごみ収集を委託収集とする
58	1983	業務係を廃止し、特掃班が特掃事務所となる (6)清掃問題研究会がごみ運搬業者について報告書を提出
59	1984	「びん・かん」の回収日に乾電池の分別収集を開始 (5.1)扇田埋立地の供用開始

年号	西暦	事 項
60	1985	(9.13)収集体制の見直しに関する検討委員会を設置
61	1986	西部清掃工場の竣工に伴い東部清掃事業所を新設し、3事業所体制とする もえるごみを週3回、もえないごみ・大型ごみを月2回同時収集開始 空きびん・空きかんの収集を委託事業とし、月2回収集とする 空きびん・空きかんの収集に段ボールを追加 「3.3.2収集」から「時間内収集」に変更
62	1987	職員清掃を開始 (4)灰皿つきごみボックスを設置
63	1988	段ボールの収集に新聞紙と雑誌を追加 (3)ごみ処理総合計画「フォワード21」を策定
平成元年	1989	(4.1)産廃業者が(社)県産廃協会を設立 (5)医療廃棄物処理アンケート調査を実施
2	1990	(4.1)産廃伝票制度(マフェスト)を開始 (4.6)ごみ運搬業者が市一廃業協同組合を設立 (6)医療廃棄物ガイドブックを作成 (9.28)ごみ減量化フェア(くまもとダイエット100キャンペーン) (10.16)三山荘の改築工事が完成 (11.28)技術委員会を設置
3	1991	収集車の中型車への切り替え開始 真空式ごみ収集システムの導入(新地団地) (1.1)廃掃条例の全面改正 (2.1)旧飽託4町の合併 (6.27)不法投棄巡視員の委嘱 (10.25)リサイクル法の施行
4	1992	職員清掃を全庁レベルから清掃部レベルへ移行 作業掛長が作業長になる 3事業所で会計事務を実施 廃家電の搬入の禁止 事業ごみの行政収集の廃止 古紙の収集に雑紙を追加 (5.18)清掃部住友生命ビルへ移転 (7.14)生ごみ堆肥化容器のモニター決定 (9)集団回収助成制度の開始 (11.21)きれいな街づくりポスター表彰式
5	1993	蓮台寺クリーンセンターにMCA無線の導入による緊急連絡網の整備 透明ごみ袋の導入 (1.1)法改正により廃掃条例を改正 (2.15)産廃施設要綱を制定 (4.1)機構改革により清掃部を生活環境事業部に改め、各課、各施設の名称変更 (8.1)生ごみ堆肥化容器の購入費助成開始
6	1994	透明ごみ袋以外の袋を完全追放 (4.1)戸島埋立地の汚水を新東部環境工場で処理 (6.1)処理手数料の後納を開始 (11.4)減量美化推進員制度を全市的に実施 (11.9)ごみ減量・リサイクル問題懇談会が発足
7	1995	冷蔵庫・エアコンからのフロンガスの回収を開始 (4.1)機構改革により、生活環境事業部が保健衛生局から環境保全局に所管替え (4.21)電気事業法の改正(発電の自由化) (6.16)容器包装リサイクル法の制定 (9.25)環境保全都市宣言
8	1996	紙バックの拠点回収開始 (3.27)ごみ処理・リサイクル問題懇談会が報告書提出

年号	西暦	事 項
		(4. 1)機構改革により、生活環境事業部を環境事業部に改める (4. 15)本庁舎ビルへ移転 (6. 5)時短委員会を設置 (10. 1)10月をごみ出しルール強化月間とする
9	1997	紙パックの回収拠点を拡大 (1. 22)県フロン回収処理協議会が発足 (2. 5)時短委員会が報告 (3. 25)ごみ処理基本計画を告示 (4. 1)事業管理課に施設係設置 容器包装リサイクル法の本格施行 (5. 30)リサイクル情報プラザがオープン (9. 19)西部環境工場の基幹的施設整備事業に着手 (12. 1)改正廃掃法の第1次施行(ダイオキシン対策など) (12. 12)廃家電協からフオークリフト寄贈
10	1998	燃やすごみ週2回、紙週1回、資源物月2回、埋立ごみ・大型ごみ月2回の収集を開始。 ごみの名称の変更(もえるごみ→燃やすごみ、もえないごみ→埋立ごみ、資源ごみ→資源物) 資源物にペットボトルを追加 学校の焼却炉廃止に伴い学校ごみの収集を開始。 (5. 12)扇田排水プラントを下水道直結 (6. 5)家電リサイクル法を制定 (6. 17)改正廃掃法の第2次施行 (11. 12)側溝堆積物の取り扱い制定 (12. 1)改正廃掃法の第3次施行
11	1999	北部総合支所下硯川清掃箇所を北部クリーンセンターへ移管。 (1. 25)尾ノ上3町内で地域型の生ごみ処理機モデル事業 (4. 1)戸島送水場へ送電開始 (5)香りの森の整備のため、はげ山埋立地跡地の一部を緑保全課に所管替え (6. 17)改正共同命令の施行(最終処分場の維持管理の強化) (6. 17)あわせ産廃の告示改定 (7. 12)次期最終処分場の工事に着工 (7. 28)家庭用生ごみ処理機に助成 (9. 25~10. 9)台風18号による災害ごみの収集 (10. 23~10. 28)第54回国民体育大会 (11. 1)美化啓発隊がスタート
12	2000	下硯川清掃箇所を廃止し、人員及び車両は北部クリーンセンターへ統合。 北部クリーンセンターに3.5t車を導入。 (1. 15)ダイオキシン類対策特別措置法等の施行 (3. 15)西部環境工場の基幹的施設整備事業が完了 (3. 31)台風18号による災害ごみの処理が終了 (4. 1)多量排出事業者への指導要綱の施行 (4. 1)ごみのない街を創る条例の施行 (4. 1)容器包装リサイクル法の完全施行 (5. 26)廃棄物処理法改正案の成立(野外焼却の禁止等。10月以降段階的に施行) (7)益城・嘉島・西原環境衛生施設組合からの可燃ごみ処理受託(13年2月まで、約1千トン) (10. 27)次期最終処分場の堰堤定礎式
13	2001	家電リサイクル法施行により、フロンガス回収を廃止(4月) 道路スイーパー車を廃止(4月) 大型ごみの事前申込(戸別・有料)制度の開始、ペットボトル収集日の導入(10月) 熊本地区の大型ごみ収集は蓮台寺クリーンセンター、埋立ごみ収集は委託(10月) (4. 1)家電リサイクル法の施行 (5)市営半田団地建設工事に伴う残土の埋立処分(H13. 6, 7, 8; H14. 1, 2) (9. 3)大型ごみ受付センターの開設、(9. 17)大型ごみ事前申込開始 (9)大型ごみの駆け込み排出(戸島埋立地仮置き: 2, 935トン)

年号	西暦	事 項
		(10. 1)大型ごみ金属リサイクル実験事業の実施(H14. 3まで) (11. 1)牛海綿状脳症(狂牛病: BSE)に伴う特定危険部位の受入開始 (12. 1)牛海綿状脳症(狂牛病: BSE)に伴う肉骨粉の受入開始
14	2002	熊本地区の一部の埋立ごみ収集を蓮台寺クリーンセンターが実施(4月) 街きれ車(苦情対応車両)の廃止。業務は蓮台寺クリーンセンターが実施(4月) 白色トレイの拠点回収の開始(4月) 大型ごみ金属リサイクル推進事業の開始(4月) 街きれ車(苦情対応車両)の再開(11月) 蓮台寺クリーンセンターに低公害車(天然ガス車2台)を導入(11月) (8. 1)大型ごみ金属リサイクル推進事業の開始 (10. 20)第1回落書き消し隊の実施
15	2003	(2. 4~3. 31)ふたバイバイキャンペーン (2. 23)ふたバイバイキャンペーン街頭パレード (5. 18)第2回落書き消し隊の実施 (10. 1)資源有効利用促進法に基づく家庭系パソコンのメーカーリサイクル開始 (JEITAスキーム)
16	2004	資源有効利用促進法に基づきメーカーによるリサイクルが開始されたため、家庭系使用済みパソコンを収集しないごみとした。(4月) 大型ごみの収集日として案内する日を月2回から月4回へと増やした。(4月) (3. 31)「ごみ減量・リサイクル推進基本計画」(ごみ処理基本計画)策定 (9. 8~9. 18)台風18号による災害ごみの収集 (10. 1)メーカーの自主的取り組みによる二輪車リサイクルがスタート
17	2005	塗料缶の搬入を禁止(1月) 北・西・東の各クリーンセンターに啓発推進係を設置(4月) (1. 1)熊本市ごみゼロ・サポーター制度実施 (3. 25)市中心部の燃やすごみ・紙の収集運搬業務の民間委託を開始(試行期間) 4. 1から本格開始 (4. 1)熊本県産業廃棄物税条例施行 (9. 1)最終処分場に破砕機導入 (10. 20)秋期・冬季に樹木等のリサイクルについてモデル校区2校区にて試験実施 (11. 16)最終処分場での破砕処理後の金属売却の開始
18	2006	大型ごみの判断基準の改正(条例施行規則を一部改正) (3)市議会第1回定例会に家庭ごみ有料化に伴う条例案を上程。否決 (5. 30)ごみゼロの日キャンペーンの実施 (9. 4~11. 14)戸別収集についてモデル地区2地区にて試験実施 (9. 4~11. 28)樹木等のリサイクルについてモデル校区3校区にて試験実施 (9. 27~10. 26)ごみゼロ大学の実施
19	2007	(3. 13)廃掃条例の改正(持ち去り禁止規定の追加) (3. 13)熊本市路上喫煙及びポイ捨ての禁止等に関する条例の公布 (5. 24)西部環境工場の機能維持工事に着手 (5. 30)ごみゼロの日キャンペーンの実施 (7. 1)熊本市路上喫煙及びポイ捨ての禁止等に関する条例の施行 (8. 1)路上禁煙区域及び美化重点推進区域の指定 (10. 1)持ち去り禁止規定の施行(罰則規定除く) (10. 1)東部交流センター開設 (10. 11~12. 20)生ごみの分別収集についてモデル校区2校区及び市の共同調理場(4箇所)にて試験実施 (12. 22)東部環境工場の基幹的施設整備工事に着手
20	2008	蓮台寺クリーンセンターを分割し北・西・東の各クリーンセンターに統合(4月) 北・西・東の各クリーンセンターの啓発推進係を2名増員(4月) 熊本地区の燃やすごみ・紙収集運搬業務の民間委託地区を4地区から7地区に拡大(4月) 熊本地区のペットボトルの収集運搬業務を資源物等再資源化推進事業業務委託から切り離し、民間事業者への委託を別途開始(4月) (1. 31)「循環型社会形成推進地域計画」策定 (4. 1)持ち去り禁止規定の未施行分(罰則規定)の施行

年号	西暦	事 項
		(5.31)ごみゼロの日 環境フェスタ2008の実施 (7.1)ごみ減量・リサイクルに関する説明会「家庭ごみ有料化の骨格素案」の説明会開催(16箇所) (10.4)家庭ごみ有料化(素案)に関する説明会(5箇所) (12)市議会第3回定例会に家庭ごみ有料化に伴う条例案を上程。可決
21	2009	(2.17)家庭ごみ有料化に伴う地域説明会(全727自治会に対して) (4.1)ごみステーション管理支援補助金開始 (5.31)ごみゼロの日 環境フェスタ2009の実施 (9.2)「家庭ごみ有料化」に関する拠点説明会開催(16箇所) (7.1)リサイクル保管庫設置補助金制度開始 (10.1)ごみ有料化開始(燃やすごみ、埋立ごみ) (10.1)拠点回収の品目追加(使用済み天ぷら油、乾燥生ごみ、蛍光管、樹木) (11.13)焼却灰セメント原料化業務の開始 (12.1~4.30)戸別収集についてモデル地区3地区にて試験実施
22	2010	(2.18~3.29、8.2~9.30)生ごみの分別収集についてモデル地区にて試験実施 (3.14~9.30)プラスチック製容器包装の分別収集に関する地域説明会開催(全727自治会に対して) (4.1)紙の収集に「紙パック」を追加 (4.1)ふれあい収集実施 (9.2~9.25)プラスチック製容器包装の分別収集に関する拠点説明会開催(16箇所) (10.1)プラスチック製容器包装の分別収集開始
23	2011	(3)熊本市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の策定 (4.1)熊本地区の燃やすごみ・紙収集運搬業務の民間委託地区を7地区から10地区に拡大 (6.1)レアメタル拠点回収開始(福岡県を主体とした広域回収モデル事業) (7.1)集団回収対象品目の拡大(鍋、釜類、自転車)
24	2012	(3)ごみボックスの撤去 (4.1)各区役所のまちづくり推進課に環境係が設置 (4.1)リサイクル情報プラザが指定管理者制度へ移行 (4.1)各環境工場及び扇田環境センターの搬入手数料改定 (7~8)九州北部豪雨(龍田地区)の災害ごみ特別収集実施
25	2013	(4.1)熊本地区の燃やすごみ・紙収集運搬業務の民間委託地区を10地区から16地区に拡大 (8)紙パックの拠点回収を廃止 (9)戸島ふれあい広場、扇田ふれあい広場供用開始
26	2014	(4.1)富合・城南地区のごみ処理制度を熊本地区と統一 (9)特定品目の分別収集に関する拠点説明会(12箇所) (10.2)特定品目の分別収集開始(蛍光管、水銀体温計・水銀血圧計、ガス缶・スプレー缶、ライター、乾電池)
27	2015	(4.1)扇田環境センターへの蛍光管等(水銀含有物)の搬入を禁止 (4.1)蛍光管の拠点回収を廃止 (4.1)拠点回収の使用済み小型家電対象品目を拡充 (8.25~9.25)台風15号の災害ごみ特別収集実施 (10.1)扇田多目的広場を教育委員会施設課(必由館高校グラウンド)へ所管換え (12)旧西部環境工場でのごみの受け入れ停止
28	2016	(3)西部環境工場の供用開始(飛灰の山元還元開始) (3)熊本市一般廃棄物処理基本計画(改訂版)の策定(平成23年度から32年度までの中間年次見直し) (4.14、4.16)平成28年熊本地震発生応援あり) (4.15)平成28年熊本地震に伴う災害ごみの減免開始 (4.16~4.30)地震により、東部環境工場の焼却炉停止(5.1~2号炉復旧、5.17~1号炉復旧) (4.18~)避難所ごみ収集実施 (4.19)戸島仮置場開設→(8.22)北部仮置場開設、(8.26)城南仮置場開設

年号	西暦	事 項
		(4.21)正弦塚グラウンド仮置場(東部環境工場横)設置(5.16まで受け入れ) (4.21~6.27)燃やすごみの広域処理実施(福岡市、北九州市などの九州管内) (4.25~)扇田環境センターにて家屋解体廃棄物受け入れ開始 (6.14)「熊本市災害廃棄物処理実行計画」の策定→(12.13)「熊本市災害廃棄物処理実行計画(第2版)」の策定 (7.1~12.28)災害ごみ戸別収集の実施(避難生活者等、6月までに災害ごみをごみステーションに出せなかった人のみ) (8.1)特別搬入証(自費解体)による家屋解体廃棄物の受け入れ開始 (8.31)西部環境工場余熱利用施設の造成工事着工 (9.30)西部環境工場竣工
29	2017	(3.3)城南仮置場閉鎖 (3.6)新城南仮置場開設 (3.27)西部環境工場余熱利用施設建築工事着工 (3.27)熊本港仮置場開設 (4.1)リサイクル情報プラザ閉館 (6.30)北部、飽田、天明、河内、芳野支所での大型ごみ処理券取扱終了
30	2018	(3.31)平成28年熊本地震に伴う災害ごみの減免終了 (3.31)平成28年熊本地震に伴う特別搬入証(自費解体)による家屋解体廃棄物の受け入れ終了 (3.31)白色トレイの拠点回収を廃止 (4.1)一般廃棄物処理施設、処分業にかかる許可制限の開始 (4.6)西部交流センターがオープン (10.1)ごみ分別アプリの運用開始 (10.1)スプレー缶・ガス缶、ライターの処理機械導入 (11.24)平成28年熊本地震に伴う災害廃棄物処理終了(10.22公費解体終了により)
令和元年	2019	(3.31)最終処分場の破砕機撤去 (4.1)植木地区の燃やすごみについて、東西環境工場への搬入を開始。燃やすごみ指定袋を統一(2~7月は経過措置として新旧いずれの指定袋でも排出可能) (4.1)扇田環境センターでの使用済み小型家電ピックアップ回収(埋立ごみからの選別回収)・再資源化開始 (4.1)一般廃棄物収集運搬業にかかる許可制限の開始 (9)イワサキACEでレジ袋代替として指定収集袋を販売(実証実験) (11)指定収集袋及びその外袋広告掲載(11月~出荷)
令和2年	2020	(2.17)旧リサイクル情報プラザ解体 (3)扇田環境センター第2期埋立区域使用開始 (3.24)廃掃条例の改正(持ち去り禁止に関する氏名等公表、譲受け禁止規定の追加) (4.13)ごみステーション施設整備補助金開始 (7.1)特定品目としてボタン型電池、充電電池の収集を開始 (9.7)台風10号の接近に伴い家庭ごみの定期収集を中止 (10.1)持ち去り禁止に関する氏名等公表、譲受け禁止規定の施行
令和3年	2021	(4.1)特定品目としてモバイルバッテリー、加熱式タバコ、電池類が取り外せない小型家電製品の収集を開始 (4.1)ワンウェイプラスチック削減・バイオプラスチック(リユースカップ)利用促進事業開始 (4・6)熊本地区の燃やすごみ・紙収集運搬業務の民間委託をパッカー車4台分拡大(5~8)ローソンでレジ袋代替として指定収集袋を販売(実証実験) (7.1)集団回収助成金制度を市民リサイクル活動助成金制度へ変更(名称を変更、助成金を拡充、表彰制度を導入)

(22) ごみ処理施設年表

種 類	施 設 名	開始年度	～	終了年度
収集施設	白川端焼却炉	T11	～	S4
	宮内焼却炉	T12	～	S24
	上河原焼却炉	T12	～	S24
	本荘焼却炉	S24	～	S40
	広畑焼却炉	S24	～	S40
	白川詰所	S30	～	S45
	広畑事業所	S40	～	S42
	北部クリーンセンター	S42	～	現在
	西部クリーンセンター	S42	～	現在
	高江詰所	S45	～	S57
	下硯川清掃詰所	S47	～	H11
	東部クリーンセンター	S61	～	現在
	蓮台寺クリーンセンター	H3	～	H19

種 類	施 設 名	開始年度	～	終了年度	焼却能力等
焼却施設	白川端焼却炉	T11	～	S4	
	宮内焼却炉	T12	～	S24	
	上河原焼却炉	T12	～	S24	
	本荘焼却炉	S4	～	S36	40 t / 8 H
	広畑焼却炉	S24	～	S40	37.5 t / 8 H
	川尻焼却炉	S25	～	S35	簡易焼却炉
	北部焼却炉	S38	～	S60	80 t / 8 H
	西部焼却炉	S41	～	S60	80 t / 8 H
	河内焼却炉	S48	～	H5	
	(旧)東部環境工場	S54	～	H6	150 t / 24H × 2 炉
	(旧)西部環境工場	S60	～	H28	225 t / 24H × 2 炉
	東部環境工場	H6	～	現在	300 t / 24H × 2 炉
	西部環境工場	H28年	～	現在	140 t / 24H × 2 炉

種 類	施 設 名	開始年度	～	終了年度	立地種類
埋立施設	烏ヶ江埋立地	S33	～	S40	平地
	戸島埋立地	S46	～	S53	平地
	河内埋立地	S53	～	H5	
	正玄塚埋立地	S54	～	S55	平地
	はぜ山埋立地	S55	～	S59	平地
	扇田環境センター(旧埋立地)	S59	～	H19	山間
	扇田環境センター(新埋立地)	H15	～	R30(予定)	山間

(23) ごみ処理手数料の推移

実施日	市が収集しないごみ			市が収集するごみ		
	収集・処分	焼却処分	埋立処分	収集・処分		
	円/トン	円/トン				
S46年度以前	1,000 (kg単位)					
S47.4.1 (処分はS47.10.1)	1,500 (kg単位)		100 (t単位)			
S49.1.1	2,000 (kg単位)					
S51.1.1 (処分はS51.4.1)	2,500 (kg単位)		200 (t単位)			
S52.4.1 (処分はS52.6.1)	3,500 (10kg単位)		500 (t単位)			
S55.4.1 (処分はS55.7.1)	6,500 (10kg単位) 軽いごみは増額		1,500 (200kg単位)			
S59.7.1	8,500 (kg単位) 軽いごみは増額		2,500 (200kg単位)			
H3.1.1	自由					
H5.1.1			4,000 (100kg単位)			
H10.1.1			7,000 (20kg単位)			
H11.1.1			10,000 (20kg単位)			
H13.10.1						大型ごみ1品目につき 900円又は500円
H17.4.1		10,000 (20kg単位) (一般廃棄物)	10,000 (20kg単位) (一般廃棄物)			
		10,500 (20kg単位) (産業廃棄物)	10,000 (20kg単位) (産業廃棄物)			
H21.10.1		12,000 (10kg単位) (一般廃棄物)	12,000 (10kg単位) (一般廃棄物)			
		12,500 (10kg単位) (産業廃棄物)	12,000 (10kg単位) (産業廃棄物)	特小袋(容量が5リットル 相当のもの)1袋につき	4円	なし
				小袋(容量が15リットル 相当のもの)1袋につき	12円	12円
				中袋(容量が30リットル 相当のもの)1袋につき	23円	23円
				大袋(容量が45リットル 相当のもの)1袋につき	35円	35円
H24.4.1		15,000 (10kg単位) (一般廃棄物)	15,000 (10kg単位) (一般廃棄物)			
		15,500 (10kg単位) (産業廃棄物)	15,000 (10kg単位) (産業廃棄物)			

注) ・市が収集する家庭ごみは、昭和43年4月1日から1日平均5kg以上は有料とし、実質無料となった。  
また、昭和47年4月1日から無料とする条例が施行された。  
・平成3年1月1日から、市が収集しないごみの焼却・埋立処分料金だけ条例に定めた。  
・平成13年10月1日から、大型ごみの収集を定期収集(月2回)から事前申し込み・有料制度に変更。  
・平成17年4月1日から、熊本県産業廃棄物税が導入されたことにより、焼却のみの手数料を増額した。  
・平成21年10月1日から、家庭ごみ有料化(燃やすごみ、埋立ごみ)を実施した。  
併せて、平成21年10月と平成24年4月の2段階で直接搬入の手数料も増額することとした。  
・平成24年4月1日から、直接搬入手数料を増額した。